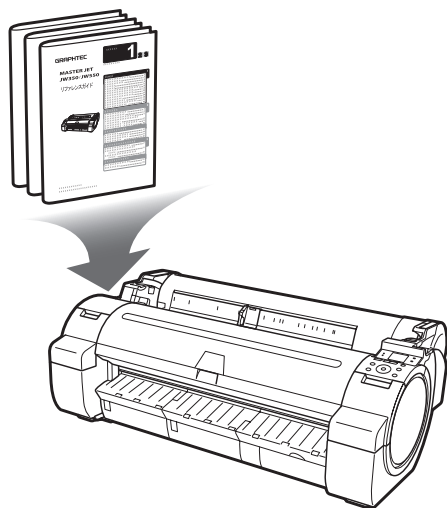


GRAPHTEC

MASTER JET JW350 / JW550

リファレンスガイド



本体操作

1

2

3

リファレンスガイドは、3冊構成です。
最初に本書をお読みください。

本体操作

1

▲安全にお使いいただくために	2
取扱説明書の種類	5
取扱説明書の使い方	6
各部の説明	8
ロール紙にロールホルダーをセットする	18
ロール紙をプリンタにセットする	20
ロール紙をプリンタから取り外す	23
カット紙をプリンタにセットする	25
カット紙を取り外す	28
消耗品	29
インクタンクを交換する	30
メンテナンスカートリッジを交換する	36
プリントヘッドを交換する	40
プリンタを清掃する	45
メニューマップ	49

困ったときには

2

こんなときには	2
ロール紙がつまったときは	17
カット紙がつまったときは	21
用紙が汚れるときは	25
印刷がかすれるときは（ノズルチェック）	28
印刷がかすれるときは（クリーニング）	30
縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは	31
スジが入るときは	33
罫線の長さが合わないときは	35
エラーメッセージ一覧	37

プリンタを運ぶときには

3

プリンタの輸送の準備をする	2
プリンタを再設置する	6

プリンタドライバインストール

プリンタドライバをインストールする	9
プリンタドライバでできること	30

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも参照できるように大切に保管してください。

▲安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

▲ 警告

■ 設置場所について



- ・アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

■ 電源について



- ・濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ・電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



- ・同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。



- ・電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



- ・ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。



- ・電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

■ 万一異常が起きたら



- ・万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起きた場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

■ 清掃のときは



- ・清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

■ 心臓ペースメーカーをご使用の方へ

- ・本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

注意

設置場所について



- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が 15 ～ 30℃、湿度が 10 ～ 80% (結露しないこと) の範囲の場所でお使いください。



- 毛足の長いじゅうタンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

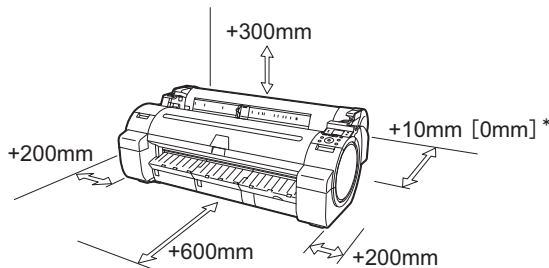


- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。



- 強い磁気が発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となる場合があります。

設置スペースについて



* [] 内はスタンドを装着している場合の数値です。

プリンタ		設置スペース (幅×奥行×高さ mm)	外形寸法 (幅×奥行×高さ mm)
JW350	本体のみ	1397 × 1308 × 807	997 × 698 × 507
	スタンド装着時 *	1397 × 1700 × 1362	997 × 1100 × 1062
JW550	本体とスタンド *	1704 × 1700 × 1362	1304 × 1100 × 1062

* スタンドのバスケットを開いた状態での数値です。

プリンタを持ち運ぶときは



- プリンタ本体の重量は次のとおりです。

JW350 : 約 43kg

JW550 : 約 52kg

- プリンタを持ち運ぶときは、必ず 3 人以上で左右と背面から持ち、腰などを痛めないように注意してください。



- プリンタを持ち運ぶときは、左右底面と背面の [運搬用取っ手] をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定になり、落としてけがをする場合があります。

電源について



- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っばると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。



- AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。

電源電圧 : AC100V

電源周波数 : 50/60Hz

■ 清掃のときは



- ・ 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

■ プリントヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジについて



- ・ 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

- ・ インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。
インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。
万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。



- ・ プリントヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。



- ・ 印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があります、やけどの原因になることがあります。

■ その他



- ・ プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。



- ・ プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。



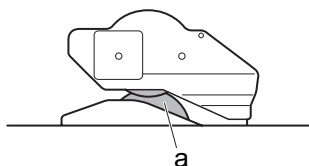
- ・ 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。



- ・ プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。



- ・ [カッターユニット] の刃 (a) の部分に触れないでください。けがの原因になります。



- ・ 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

- ・ インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。



- ・ 印刷中は、部屋の換気を行なってください。



- ・ 設置には十分なスペースを確保することをお勧めします。

商標について

GRAPHTEC、GRAPHTEC ロゴ、MASTER JET は、グラフテック株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されている Microsoft Corporation の商標です。

その他、このガイドに記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 等

取扱説明書の種類

取扱説明書の種類

名前	内容
クイックスタートガイド	プリンタの開梱から設置、ドライバのインストールの手順を記載しています。
リファレンスガイド1(本書) 本体操作	プリンタの基本的な使い方について記載しています。
リファレンスガイド2 困ったときには	困ったときの対処法などについて記載しています。
リファレンスガイド3 プリンタを運ぶときには/プリンタドライバ インストール	本体の輸送方法、ソフトウェアのインストール方法について記載しています。
ユーザーズガイド (PDF)	プリンタを操作するうえでの詳しい操作方法が記載されています。

ユーザーズガイド(PDF)について

ユーザーズガイドは、プリンタ付属の [USER GUIDE CD] に収録されています。

[USER GUIDE CD] をコンピュータにセットするとセットアップメニューが起動するので、「JW550 取扱説明書をインストールする」を選択し、インストールしてください。

※ JW350 用の [USER GUIDE CD] の場合は、「JW350 取扱説明書をインストールする」と表示されます。



取扱説明書の使い方

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限、注意などの説明に、以下のマークを付けています。

	注意	取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項を記載しています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
	重要	操作上、必ず守っていただきたい重要事項を記載しています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
	メモ	操作の参考となる情報や、特定のテーマに関する補足情報を記載しています。

参照先について

本書では、参照先を以下のように記載しています。

リファレンスガイドの場合 (冊子番号とタイトル)	(→ 1 xx)(→ 2 xx)(→ 3 xx)
ユーザーズガイドの場合	(→ユーザーズガイド「xx」)

表記について

ボタン名や画面上の表示項目について

本書では、操作パネル上のキーやボタンの名称、ソフトウェアの画面上の項目（メニューやボタンなど）などを以下のように表しています。

操作パネル上のキー	(例)[OK]キーを押します。
操作パネルのディスプレイの表示	(例)[ヘッドクリーニング]と表示されます。
ソフトウェアの画面上の項目 (メニューやボタンなど)	(例)[OK]をクリックします。
キーボード上のキー	(例)<Tab>を押します。

各部名称について

本書では、プリンタ本体の各部の名称などを以下のように表しています。

プリンタ本体の各部の名称	(例)[上カバー]を開きます。
--------------	-----------------

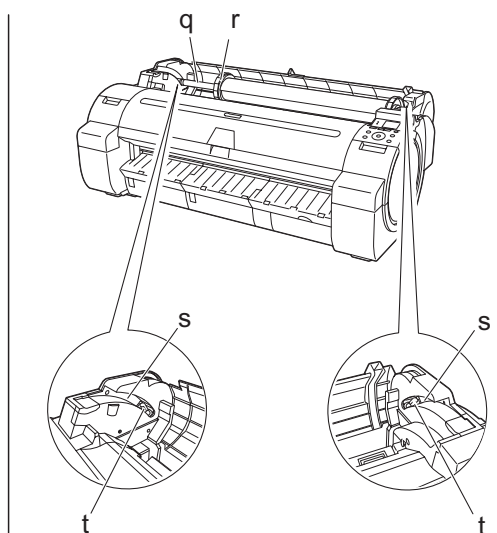
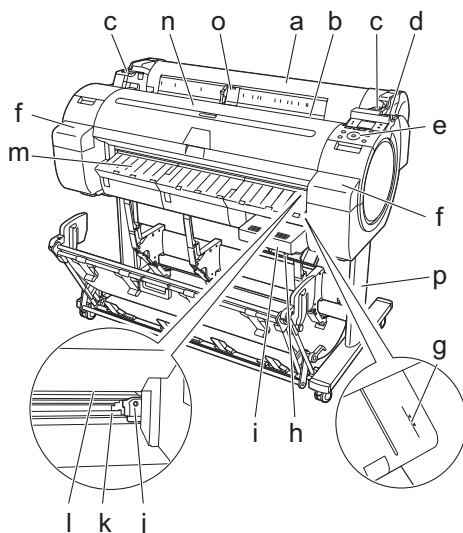
イラストやソフトウェアの画面について

- 本書では、JW350/JW550 共通の記載は JW550 のイラストで説明しています。基本的な操作は同じですが、ご使用の機種とイラストが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で使われているプリンタドライバやアプリケーションソフトの画面は、ソフトウェアのバージョンアップなどにより、実際と異なる場合があります。
- 本書では、Windows での操作説明に Windows XP の画面が使われています。

各部の説明

ここでは、各部の名称と機能について説明します。

前面



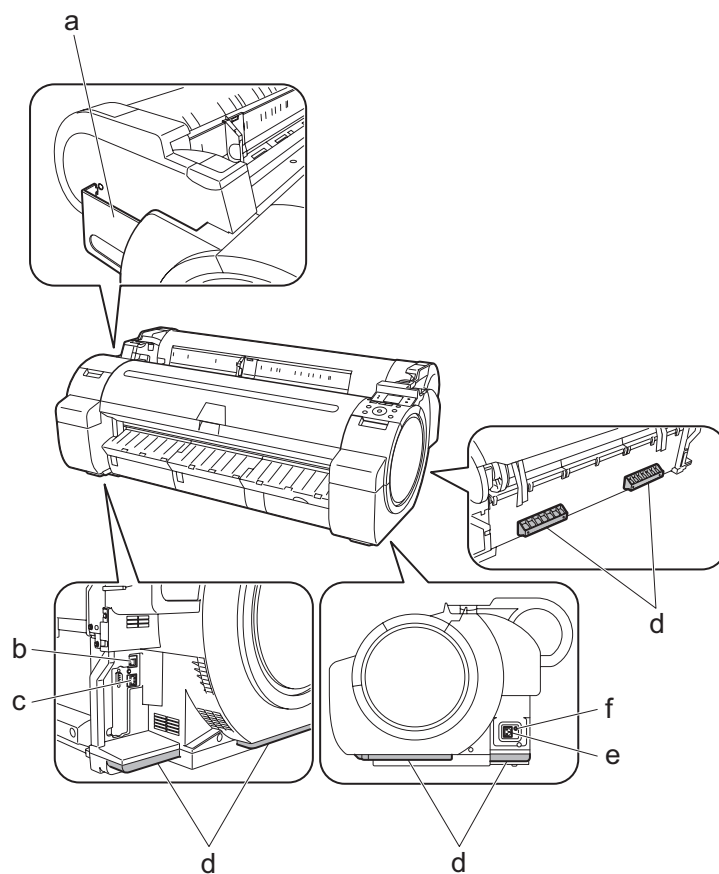
	名称	機能
a	[ロール紙カバー]	このカバーを開き、ロール紙をセットします。
b	[給紙口]	用紙をセットするときに、ここに差し込みます。
c	[ロール紙仮置き台]	ロール紙をセットするときに、ここに[ロールホルダー]を置いてから[ロールホルダースロット]にセットします。
d	[リリースレバー]	[用紙押さえ]を解除するときに、このレバーを後ろ側に押します。
e	[操作パネル]	このパネルで、プリンタを操作したり、プリンタの状態を確認します。
f	[インクタンクカバー]	このカバーを開き、インクタンクを交換します。
g	[紙合わせライン]	用紙を合わせるための、オレンジ色のラインです。
h	[メンテナンスカートリッジカバー]	このカバーを開き、メンテナンスカートリッジを交換します。
i	[メンテナンスカートリッジ]	ヘッドクリーニングなど、メンテナンスで使用したインクを吸収します。(いっぱいになったら交換します。)
j	[カッターユニット]	ロール紙を自動でカットするための丸刃カッターです。
k	[カッターレール]	この部分を[カッターユニット]が通過し、用紙をカットします。
l	[排紙口]	すべての印刷物はここから排紙されます。
m	[排紙ガイド]	印刷物が排紙されます。
n	[上カバー]	このカバーを開き、プリントヘッドを取り付けたり、プリンタ内部につまった用紙を取り除きます。
o	[幅ガイド]	カット紙をセットするときに、用紙のサイズに合わせてこのガイドを移動します。
p	[スタンド]	プリンタの取り付け台です。キャスター付きで簡単に移動できます。
q	[ロールホルダー]	ロール紙をこのホルダーにセットします。
r	[ホルダーストップ]	[ロールホルダー]にロール紙をこの部品で固定します。
s	[スライドガイド]	[ロールホルダー]をこのガイドに沿って移動します。
t	[ロールホルダースロット]	[ロールホルダー]をこのスロットにセットします。



- JW550 をお使いの場合、[スタンド] は標準装備品です。
- JW350 をお使いの場合、[スタンド] はオプション品です。

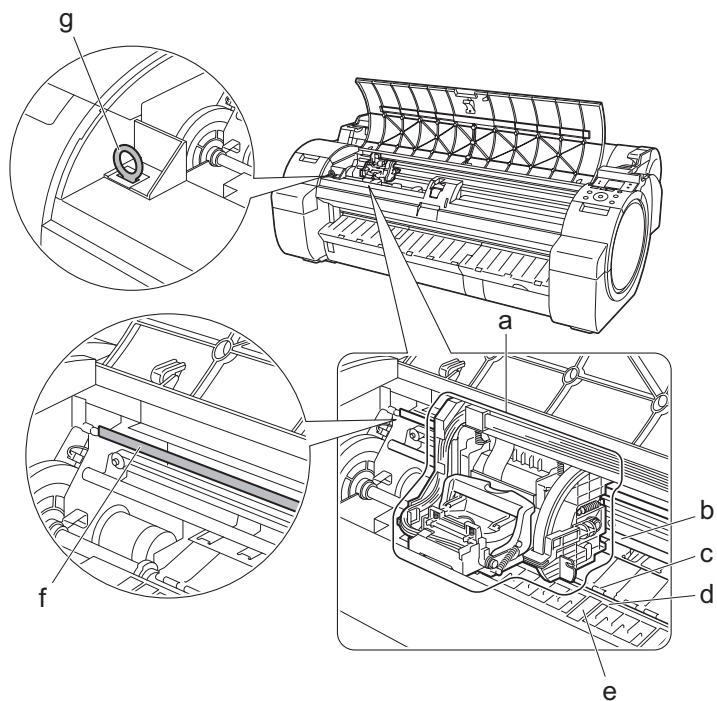
メモ

側面



	名称	機能
a	[マニュアルポケット]	プリンタのマニュアルをこのポケットに収納します。
b	[Ethernetコネクタ]	Ethernetケーブルをこのコネクタに接続します。Ethernetケーブルが正しく接続され、通信可能な状態になっている場合は、ランプが点灯します。
c	[USBポート]	USBケーブルをこのポートに接続します。Hi-Speed USBに対応しています。
d	[運搬用取っ手]	左右背面のこの部分を持って、3人でプリンタを運びます。
e	[電源コネクタ]	電源コードをこのコネクタに接続します。
f	[アース端子]	アース線をこの端子に接続します。

■ 上カバー内部



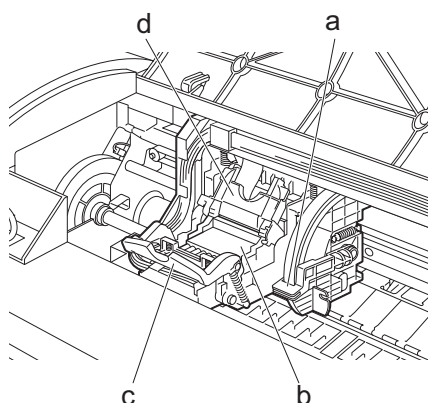
	名称	機能
a	[キャリッジ]	プリントヘッドを動かします。印刷するための重要な部品です。
b	[キャリッジシャフト]	この部分を[キャリッジ]が移動します。
c	[用紙押さえ]	用紙を送るための重要な部品です。この部分で用紙を保持しています。
d	[プラテン]	この部分をプリントヘッドが移動し、印刷が行われます。表面には[吸引口]があり、用紙の浮き上がりを防ぎます。
e	[インク受け溝]	印刷するときに、用紙の外側にはみ出したインクを受けます。
f	[リニアスケール]	[キャリッジ]の位置を検出するための重要な部品です。[上カバー]内部で清掃や紙づまり処理を行うときは、絶対に触れないでください。
g	[クリーナブラシ]	[上カバー]内部を清掃するときに、このブラシで[プラテン]上の紙粉を掃き取ります。



・ [キャリッジシャフト](b)、[リニアスケール](f)には触れないでください。触れると故障の原因になります。

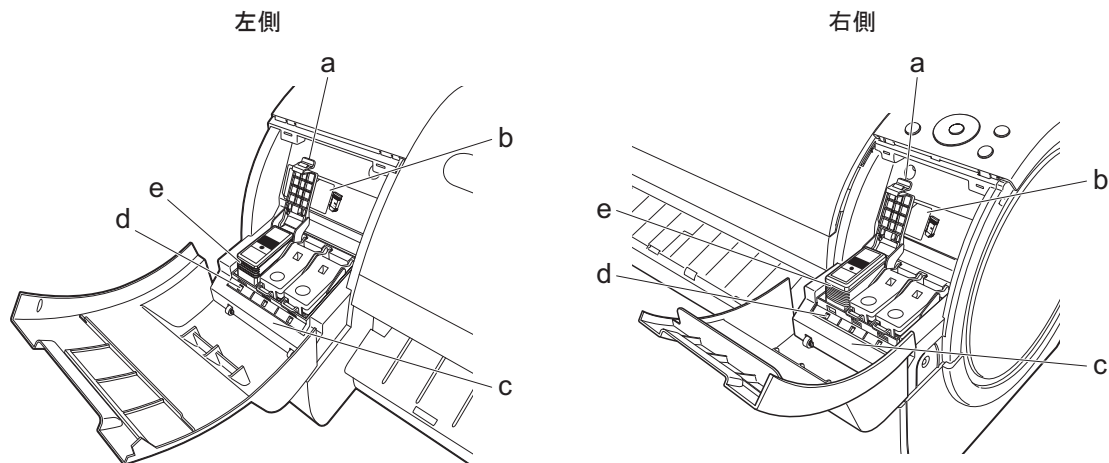
重要

キャリッジ



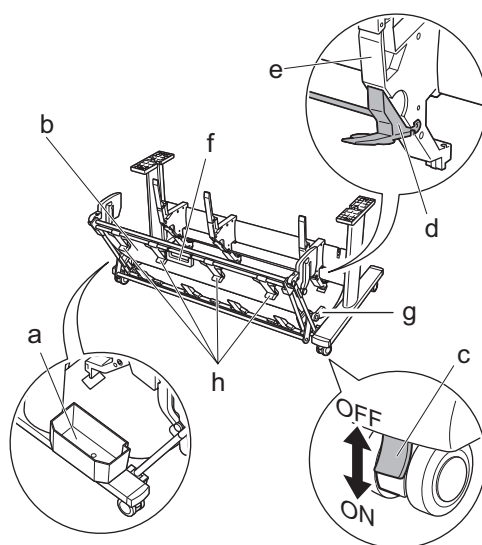
	名称	機能
a	[スラント調整レバー]	印刷時の罫線のずれを微調整します。
b	[プリントヘッド]	ノズルが装着されています。印刷するための重要な部品です。
c	[プリントヘッド固定レバー]	プリントヘッド固定カバーをロックします。
d	[プリントヘッド固定カバー]	プリントヘッドを固定します。

インクタンクカバー内部



	名称	機能
a	[インクタンク固定レバー]	インクタンクを保護し、ロックします。インクタンクを交換するときに、このレバーを開閉します。
b	[インクセットラベル]	このプリンタで使用できるインクタンクの型名が記載されています。インクタンクを取り付ける際は、イラストの向きに合わせて正しく取り付けてください。
c	[インク色ラベル]	ラベルの色と名称に合わせてインクタンクをセットします。
d	[インクランプ(赤)]	インクタンクカバーを開いたときに、以下のようにインクタンクの状態を示します。 ・点灯 インクタンクが正常にセットされています。 ・消灯 インクタンクがセットされていない、またはインク残量検知機能が無効に設定されています。 ・遅い点滅 インクの残量が少なくなっています。 ・速い点滅 インクの残量がなくなりました。
e	[インクタンク]	各色のインクのカートリッジです。

スタンド

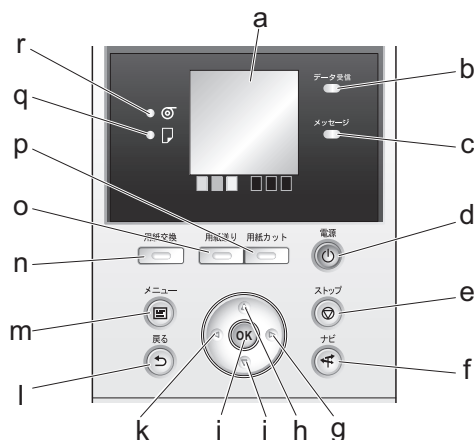


	名称	機能
a	[アクセサリポケット]	プリンタの付属品を収納します。
b	[バスケット]	排紙された印刷物を受け止めます。
c	[ロック付きキャスター]	ロックしてキャスターを固定できます。 プリンタを移動するときは、必ず4つのキャスターのロックをすべてオフにしてください。ロックをオンにしたままプリンタを移動すると、キャスターが削れて床に傷が付く場合があります。
d	[切り替えストッパ]	バスケットを[取り出しポジションA]で使用するときに、用紙サイズにより引き出します。取り出しポジションについては、スタンドに付属している「バスケット操作ガイド」を参照してください。
e	[ペーパーガイド]	排紙された印刷物をバスケットへ誘導します。
f	[バスケットハンドル]	このハンドルは、バスケットを[取り出しポジションB]にセットしたり、通常ポジションに戻すときに持ち、スライドするバスケットを支えます。
g	[バスケットリリースレバー]	このレバーは、手前に引くと[取り出しポジションB]のセットを解除します。
h	[バスケット排紙ガイド]	このガイドは、バスケットを[取り出しポジションB]で使用するときに、排紙された用紙を支えます。



- JW550 をお使いの場合、[スタンド] は標準装備品です。
- JW350 をお使いの場合、[スタンド] はオプション品です。

操作パネル



	名称	機能
a	[ディスプレイ]	プリンタのメニュー、状態、またはメッセージを表示します。
b	[データ受信ランプ](緑)	印刷ジョブまたはファームウェアのデータの状態を示します。 ・点滅：印刷しているときは、印刷ジョブの受信中または処理中を示します。印刷していないときは、印刷ジョブの一時停止中またはファームウェアのデータの受信中を示します。 ・消灯：印刷ジョブがない状態を示します。
c	[メッセージランプ](オレンジ)	メッセージの表示中に点灯または点滅します。 ・点灯：警告メッセージの表示中を示します。 ・点滅：エラーメッセージの表示中を示します。 ・消灯：正常または電源がオフの状態を示します。
d	[電源]キー(緑)	プリンタの電源をオン/オフにします。電源がオンまたはスリープ状態のとき、電源キーが点灯します。
e	[ストップ]キー	処理中のジョブや実行中のインク乾燥を中止します。
f	[ナビ]キー	用紙のセット/取り外し方法、インクタンクの交換方法、プリントヘッドの交換方法などの手順を確認できます。
g	[▶]キー	[タブ選択画面]でこのキーを押すと、タブを移動します。数値を入力するメニューのときに、数値の桁を移動します。
h	[▲]キー	メニュー内でこのキーを押すと、1つ前の項目または設定値を表示します。
i	[▼]キー	メニュー内でこのキーを押すと、次の項目または設定値を表示します。
j	[OK]キー	[タブ選択画面]でこのキーを押すと、表示されているタブのメニューを表示します。 各タブのメニューで、メニューの左側に がある項目でこのキーを押すと、メニュー項目の下階層に移動し、メニュー項目の実行や値の設定を行うことができます。 [ディスプレイ]に[OK]キーを押すメッセージが表示された場合も、このキーを押します。
k	[◀]キー	[タブ選択画面]でこのキーを押すと、タブを移動します。数値を入力するメニューのときに、数値の桁を移動します。
l	[戻る]キー	現在表示している画面の1つ前の画面を表示します。
m	[メニュー]キー	[タブ選択画面]を表示します。(→ 1 メニューマップ)
n	[用紙交換]キー	用紙をセット/交換するときに、このキーを押します。(→ 1 ロール紙をプリンタにセットする)、(→ 1 カット紙をプリンタにセットする)
o	[用紙送り]キー	ロール紙がセットされているときにこのキーを押すと、用紙の位置を変更できます。
p	[用紙カット]キー	ロール紙がセットされているときにこのキーを押すと、用紙をカットします。
q	[カット紙ランプ](緑)	給紙元にカット紙が選択されているときに点灯します。
r	[ロール紙ランプ](緑)	給紙元にロール紙が選択されているときに点灯します。



スリープ状態

プリンタが節電している状態です。プリンタのカバーがすべて閉じた状態で、印刷ジョブの受信やプリンタの操作を一定時間（工場出荷時の状態では15分）以上行わないと、自動的にスリープ状態になり、消費電力を節約します。

- ・スリープ中は、[電源]キー以外のいずれかのキーを押すと、スリープ状態から復帰します。
- ・常に良好な印字品質を維持するために、スリープ中に於いても、定期的に自動クリーニングを行っています。

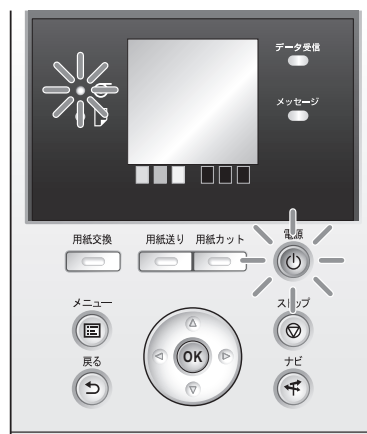
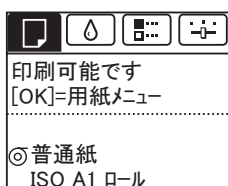
電源をオン／オフする

電源をオンにする

- 1** [電源] キーを押して、プリンタの電源をオンにします。プリンタが起動します。ディスプレイにグラフィックのロゴが表示され、続いて[起動中です。しばらくお待ちください。]と表示されます。



- 2** 起動が完了すると、[電源ランプ] が点灯し、[スタンバイ] になります。



以下の場合、[スタンバイ] になりません。必要な処置を行ってください。

- 上カバーが開いている場合
[上カバー] を閉じてください。
- インクタンクカバーが開いている場合
[インクタンクカバー] を閉じてください。
- プリントヘッドがセットされていない場合
「プリントヘッドを交換する」を参照してください。(→ユーザーズガイド「第4章 メンテナンスについて」)
- インクタンクがセットされていない場合
「インクタンクを交換する」を参照してください。(→ユーザーズガイド「第4章 メンテナンスについて」)
- ディスプレイに[エラー]が表示された場合
「メッセージが表示されたときは」を参照してください。(→ユーザーズガイド「第6章 困ったときには」)
- [電源ランプ] や [メッセージランプ] が一度も点灯しなかったり、ディスプレイに何も表示されない場合
電源コードやコンセントの接続を確認してください。
- 用紙がセットされていない場合
用紙をセットしてください。(→ユーザーズガイド「第2章 いろいろな用紙を使うには」)

電源をオフにする



重要

- プリンタの動作中は、絶対に電源供給を切ったり、電源コードを抜かないでください。プリンタの故障や破損の原因になります。

1

プリンタが動作中でないことを確認します。
[メッセージランプ] が点滅している場合は、ディスプレイのメッセージを確認して必要な処置を行ってください。
(→ユーザズガイド「第6章 困ったときには」)



[データ受信ランプ] が点滅している場合は、印刷ジョブを受信中です。印刷が終了してから電源をオフにしてください。



2

[電源] キーを1秒以上押し続けます。



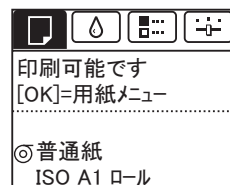
ディスプレイに[終了します。しばらくお待ちください。]と表示され、電源がオフになります。

メニューを操作する

ここでは、操作パネルのメニューを操作する方法について説明します。

プリンタが起動すると、[ディスプレイ]には[タブ選択画面]が表示されます。タブは4種類あり、操作パネルのキーを押して各タブのメニューに移動したり、メニューの項目を設定または実行できます。

(→**1**メニューマップ)



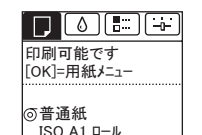
- (用紙タブ) 用紙に関連する状態やメニューをまとめたタブです。
- (インクタブ) インクに関連する状態やメニューをまとめたタブです。
- (ジョブタブ) 印刷ジョブに関連する状態やメニューをまとめたタブです。
- (設定 / 調整タブ) ... 設定 / 調整に関連する状態やメニューをまとめたタブです。

• 各タブのメニューを表示する

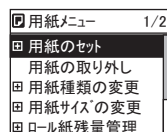
[タブ選択画面]で、[◀]キー、[▶]キーを押してタブを選択し、[OK]キーを押します。
各タブに関連するメニューが表示されます。

[▲]キー、[▼]キーを押してメニューを選択し、[OK]キーを押します。
メニューが選択され、メニューの項目が表示されます。

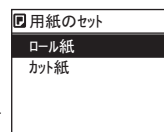
メニューの左側に が表示されているメニューを選択し、[OK]キーを押すと、下の階層のメニューに移動します。



[OK]キー ↓ ↑ [戻る]キー



[OK]キー →
← [戻る]キー



• メニューの項目を設定する

[▲]キー、[▼]キーを押して設定する項目を選択し、[OK]キーを押します。
項目の左側のチェックボックスがオンになり、設定が確定します。
2秒後に、1つ上の階層のメニューに戻ります。

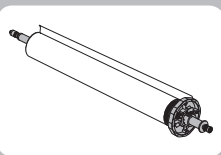
• メニューの項目で数値を設定する

ネットワークなどの設定項目で数値を入力するときに、以下の手順で、数値を設定することができます。

- 1.[◀]キー、[▶]キーを押して、数値を入力するフィールドにアンダーバーを移動します。
- 2.[▲]キー、[▼]キーを押して数値を入力します。
- 3.手順1～2を繰り返して、設定が完了したら、[OK]キーを押します。

• メニューの項目を実行する

[▲]キー、[▼]キーを押して実行する項目を選択し、[OK]キーを押します。
メニュー項目が実行されます。



ロール紙にロールホルダーをセットする

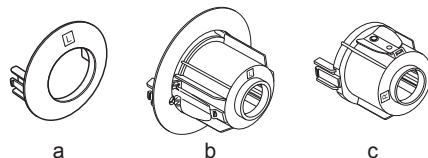
ここでは、ロール紙にロールホルダーを取り付ける方法について説明します。

ロール紙に印刷する場合は、ロール紙に [ロールホルダー] を取り付けます。

ロール紙の紙管には 2 インチと 3 インチの 2 つの種類があるため、紙管に合ったアタッチメントを取り付けてください。工場出荷状態では [2 インチ紙管アタッチメント] が取り付けられています。

用意するもの

- 2 インチ紙管のロール紙を使用する場合
[2 インチ紙管アタッチメント] (a)
- 3 インチ紙管のロール紙を使用する場合
[3 インチ紙管アタッチメント L] (b)
[3 インチ紙管アタッチメント R] (c)



※グラフィテック純正ロール紙は、2 インチ紙管です。

純正ロール紙を使用する際には、付属の 3 インチ紙管アタッチメントは使用しません。



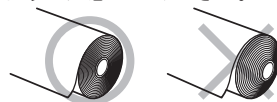
注意

- ロール紙は、転がり落ちないように、机の上など平面に横置きにしてセットしてください。ロール紙を落とすと、けがをする場合があります。
- [ロールホルダー] は必ず横に置いてロール紙をセットしてください。[ロールホルダー] を立てた状態でロール紙をセットすると、[ロールホルダー] が破損することがあります。



重要

- ロール紙を取り扱うときは、印刷面を汚さないように注意してください。印刷品質が低下する場合があります。ロール紙は、印刷面を保護するために、清潔な布手袋を着用して取り扱うことをお勧めします。
- ロール紙の先端が不揃いだったり、汚れやテープの跡がある場合は、ハサミなどで切り揃えておいてください。給紙不良や印刷品質の低下の原因になります。
- パーコードが印刷されているロール紙の場合、パーコード部分をカットしないように注意してください。
- ロール紙の端面は、巻き揃えておいてください。給紙不良の原因になります。



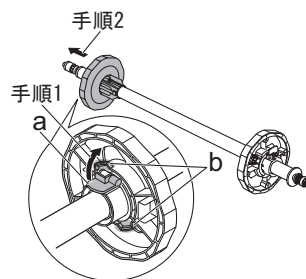
メモ

- 使用できるロール紙のサイズと種類については、「ユーザーズガイド」を参照してください。
- [ナビ] キーを押すと、操作説明を見ながら [ロールホルダー] をセットすることができます。

1

[ホルダーストップ] のレバー(a)を軸側から起こしてロックを解除します。(手順 1)

図の位置 (b) を持って [ホルダーストップ] を [ロールホルダー] から取り外します。(手順 2)

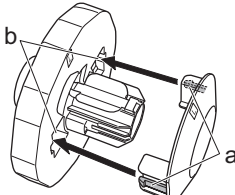


2

〔ロールホルダー〕と〔ホルダーストップパ〕に、それぞれ使用するロール紙の紙管のアタッチメントを取り付けます。

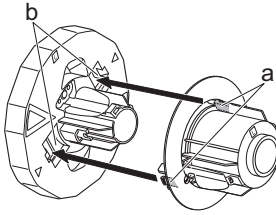
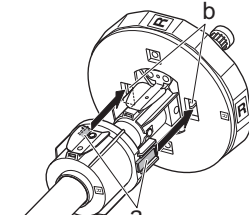
※グラフィテック純正ロール紙は、2インチ紙管です。

・2インチ紙管の用紙を使用する場合

〔ホルダーストップパ〕 (L側)	〔ロールホルダー〕 (R側)
[2インチ紙管アタッチメント]のツメ(a)を[ホルダーストップパ]の穴(b)に合わせて、しっかりと差し込みます。 	アタッチメントは不要です。

※工場出荷状態では、[2インチ紙管アタッチメント]が取り付けられています。

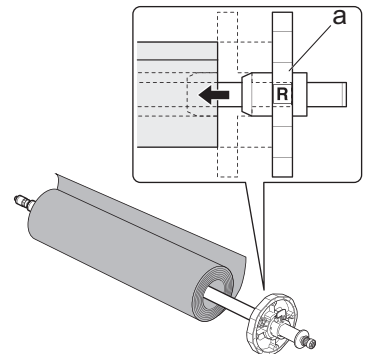
・3インチ紙管の用紙を使用する場合

〔ホルダーストップパ〕 (L側)	〔ロールホルダー〕 (R側)
[3インチ紙管アタッチメントL]のツメ(a)を[ホルダーストップパ]の穴(b)に合わせて、しっかりと差し込みます。 	[3インチ紙管アタッチメントR]のツメ(a)を[ホルダーストップパ]の穴(b)に合わせて、しっかりと差し込みます。 

※[3インチ紙管アタッチメントL]を取り付ける場合は、[2インチ紙管アタッチメント]を取り外す必要があります。

3

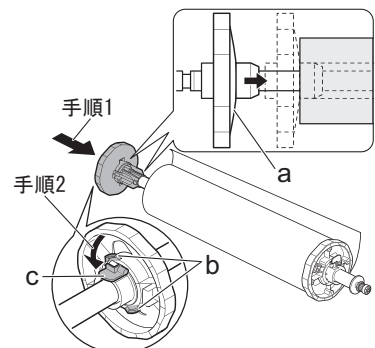
図のように、ロール紙の先端を手前側に向けて、ロール紙の右側から〔ロールホルダー〕を差し込みます。ロール紙が、〔ロールホルダー〕のフランジ(a)に隙間なく突き当たるまでしっかりと差し込みます。

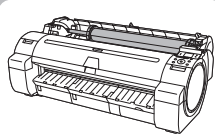


4

図のように、〔ホルダーストップパ〕を左側から〔ロールホルダー〕に差し込み、図の位置(b)を持って〔ホルダーストップパ〕のフランジ(a)がロール紙に突き当たるまでしっかりと押し込みます。(手順1)

〔ホルダーストップパ〕のレバー(c)を軸側に倒してロックします。(手順2)





ロール紙をプリンタにセットする

ここでは、ロール紙をプリンタにセットする方法について説明します。



- ロール紙をセットする前に、[上カバー] 内部や [排紙ガイド] が汚れていないか確認してください。汚れている場合はあらかじめ清掃しておくことをお勧めします。(→2 用紙が汚れるときは)

1

[用紙交換] キーを押します。



2

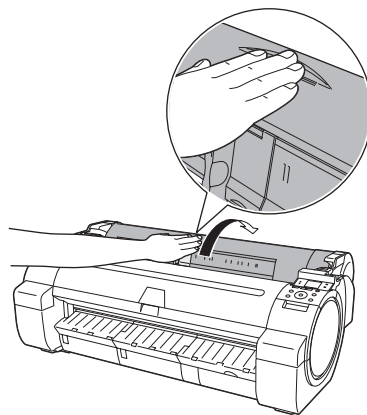
[▲] キー、[▼] キーを押して [ロール紙をセットする] を選択し、[OK] キーを押します。



- 使用しない用紙が給紙されている場合は、用紙を外すメッセージが表示されます。[▲] キー、[▼] キーを押して [はい] を選択し、[OK] キーを押します。用紙を取り外し、次の手順に進んでください。

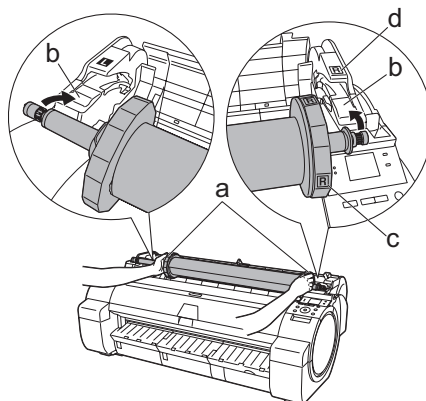
3

図の位置に手を添えて、[ロール紙カバー] を開きます。



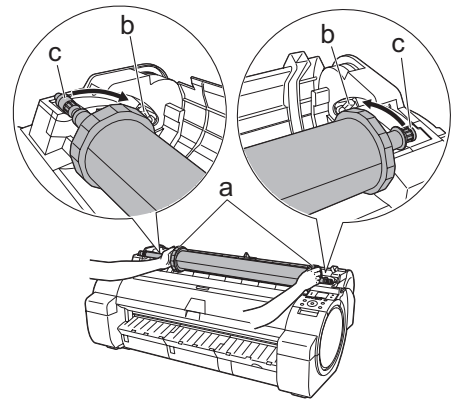
4

[ロールホルダー] のフランジ (a) を持って、[ロールホルダー] の軸を [ロール紙仮置き台] (b) にセットします。その際、図のように [ロールホルダー] のフランジの「R」のラベル (c) と、プリンタ本体の「R」のラベル (d) を合わせてセットしてください。



5

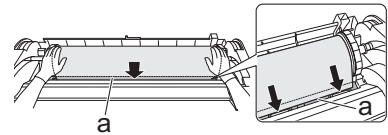
[ロールホルダー]のフランジ (a) を持って、左右の[スライドガイド](b)に沿って水平に[ロールホルダースロット]にセットします。



- [ロールホルダー]の左右を間違えた状態で無理にセットしないでください。プリンタや[ロールホルダー]を破損する場合があります。
- [ロールホルダースロット]に水平にセットするまでフランジから手を離さないでください。[ロールホルダー]を斜めにセットすると、ロール紙を給紙する際に、プリンタや[ロールホルダー]を破損する場合があります。
- セットするときに、[スライドガイド] (b) と[ロールホルダー]の軸 (c) の間に指が挟まれないように注意してください。

6

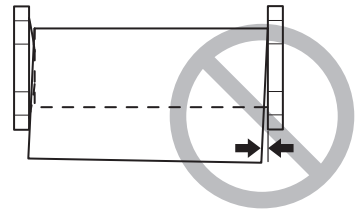
ロール紙の先端をピピッと音が鳴るまで[給紙口] (a) に送り込みます。



給紙動作が開始され、[ディスプレイ]に用紙の種類／グループを選択するメニューが表示されます。



- ロール紙を送り込むときは、印刷面を汚さないように注意してください。印刷品質が低下する場合があります。ロール紙は、印刷面を保護するために、清潔な布手袋を着用して取り扱うことをお勧めします。
- 用紙にしわやカールがある場合は、しわやカールを取ってからセットしてください。
- 用紙が斜めにならないようにセットしてください。



7

[▲]キー、[▼]キーを押してセットした用紙の種類／グループを選択し、[OK]キーを押します。



- 最近使用した3種類の用紙については、用紙のグループを選択しなくても、[ディスプレイ]上に表示されています。

□ ロール紙	1/2
1 普通紙	
2 ハイグレート*普通紙	
3 マットコート紙	
□ 普通紙	
□ コート紙	

□ ロール紙	2/2
□ フォト紙	
□ トレバ/フィルム	
□ 特殊紙	

1～3 は、最近使用した3種類

□ は、用紙のグループ

8

[▲] キー、[▼] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。

用紙種類一覧（ロール紙用）

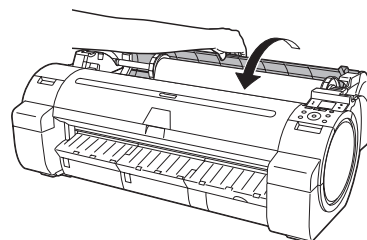
用紙のグループ	用紙の名称	Bkインクの種類	用紙種類の設定値 (ディスプレイ表示)
普通紙	普通紙 (PM)	Matt	普通紙
	ハイグレード普通紙 (RJPH)	Matt	ハイグレード普通紙
コート紙	マットコート紙 (ST2)	Matt	マットコート紙 CAD
	マットコート紙 (ST2)	Photo	マットコート紙
	エココート紙 (RCT)	Matt	エココート紙 CAD
	エココート紙 (RCT)	Photo	エココート紙
フォト紙	光沢フォト紙 (WRP2)	Photo	光沢フォト紙
	半光沢フォト紙 (WRS)	Photo	半光沢フォト紙
トレペ／フィルム	トレーシングペーパー (TM2)	Matt	トレーシングペーパー
	トレーシングペーパー (90)	Matt	トレーシングペーパー 90
	両面マットフィルム #300 (PF300)	Matt	マットフィルム
特殊紙	特殊紙1	Photo	特殊紙 1
	特殊紙2	Photo	特殊紙 2
	特殊紙3	Photo	特殊紙 3
	特殊紙4	Photo	特殊紙 4
	特殊紙5	Photo	特殊紙 5

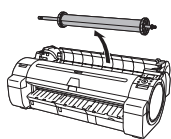
※ 「特殊紙1～5」は数字が大きくなる程、濃く印刷します。お使いになる用紙によって印刷が滲んだり、または濃度が薄い場合この設定でお試ください。

※ 用紙は温度・湿度などの変化により伸縮する場合があります。使用する環境に十分になじませてから使用してください。使用後、環境変化が予測される場合はプリンタから取り外し、袋に入れて保管してください。

9

図の位置を持って、[ロール紙カバー] を閉じます。

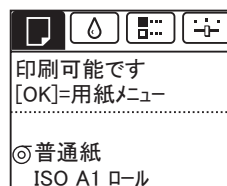




ロール紙をプリンタから取り外す

ここでは、ロール紙をプリンタから取り外す方法について説明します。

- 1 [操作パネル]の[タブ選択画面]で、[◀]キー、[▶]キーを押して、 (用紙タブ) を選択します。



メモ

- ・ [タブ選択画面]が表示されていない場合は、[メニュー]キーを押します。

- 2 [OK] キーを押します。
[用紙メニュー]が表示されます。

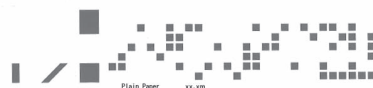
- 3 [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙の取り外し]を選択し、
[OK] キーを押します。

- 4 [▲]キー、[▼]キーを押して[はい]を選択し、[OK] キーを押します。
ロール紙が巻き戻され、排紙されます。

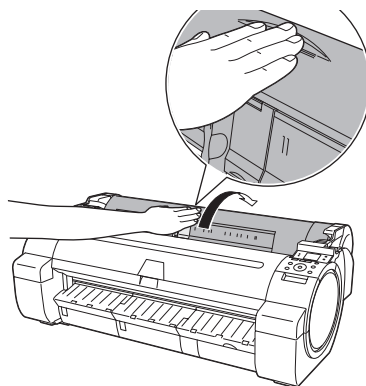


注意

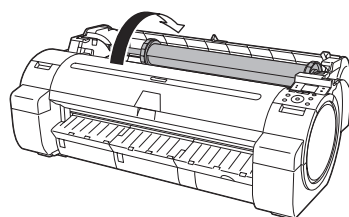
- ・ [操作パネル]のメニューで[ロール紙残量管理]を[わ]に設定している場合は、ロール紙の先端にバーコードが印刷されます。バーコードが印刷される前にロール紙を取り出さないでください。ロール紙の残量を管理できなくなります。(→ユーザーズガイド「第2章 いろいろな用紙を使うには」)



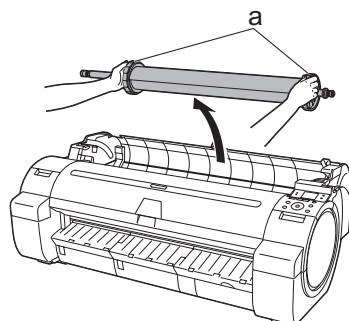
- 5 図の位置に手を添えて、[ロール紙カバー]を開きます。



- 6** 両手で [ロールホルダー] を後方に回してロール紙を巻き取ります。



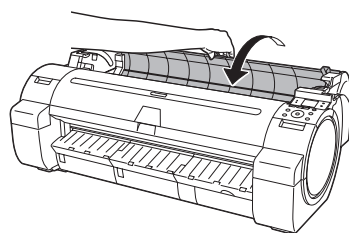
- 7** [ロールホルダー] のフランジ (a) を持って、[ロールホルダースロット] から取り外します。



メモ

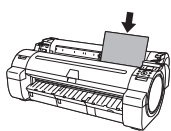
- ロール紙から [ロールホルダー] を取り外す手順は、以下を参照してください。
(→ユーザーズガイド「第2章 いろいろな用紙を使うには」)

- 8** 図の位置を持って、[ロール紙カバー] を閉じます。



メモ

- 新しく用紙をプリンタに取り付ける場合は、引き続き以下を参照してください。
(→**1** ロール紙をプリンタにセットする)



カット紙をプリンタにセットする

ここでは、カット紙をプリンタにセットする方法について説明します。



重要

- [給紙口]にセットできる用紙は1枚です。2枚以上セットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 給紙前や印刷前に、用紙が[ロール紙カパー]に沿っていることを確認してください。用紙が手前に倒れた状態で給紙および印刷をすると、紙づまりの原因になります。



メモ

- 使用しない用紙は入っていた袋に戻し、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 用紙が波打っていたり、たわんでいる場合、紙づまりの原因になります。用紙は平らな状態に直してからセットしてください。
- 用紙はまっすぐにセットしてください。斜めにセットすると斜行エラーになります。

1

給紙元にカット紙を選択します。

• 事前に印刷ジョブを受信している場合

自動的にカット紙が選択され、[ディスプレイ]に印刷ジョブで指定した用紙の種類とサイズが表示されます。そのまま次の手順に進んでください。

• 事前に印刷ジョブを受信していない場合

1.[用紙交換]キーを押します。



2.[▲]キー、[▼]キーを押して[カット紙をセットする]を選択し、[OK]キーを押します。

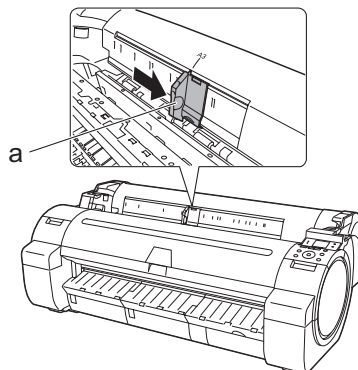


メモ

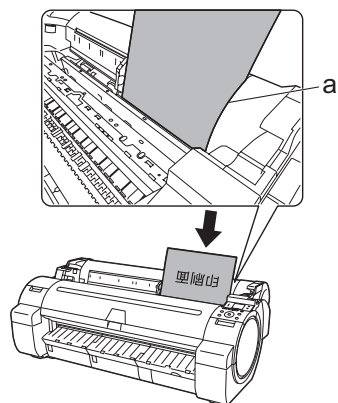
- 使用しない用紙が給紙されている場合は、用紙を外すメッセージが表示されます。[▲]キー、[▼]キーを押して[はい]を選択し、[OK]キーを押します。用紙を取り外し、次の手順に進んでください。

2

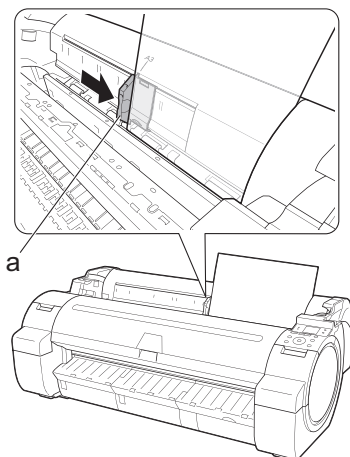
[幅ガイド](a)をつまんでスライドし、セットする用紙のサイズの刻印に合わせます。



- 3** 印刷面を上にし、用紙の右端を[ロール紙カバー]の右側の[紙合わせガイド](a)に沿わせるようにして、[給紙口]に用紙を1枚セットします。
用紙の先端が突き当たり、ピピッと音が鳴るまで差し込んでください。



- 4** [幅ガイド](a)の位置をセットした用紙のサイズに合わせて微調整します。
セットした用紙が傾いたりしわにならないように、[幅ガイド]を用紙にぴったり合わせてください。

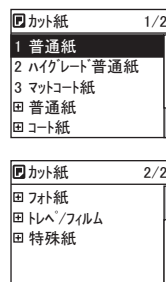


- 5** [OK]キーを押します。
- 事前に印刷ジョブを受信している場合
給紙が開始されます。
 - 事前に印刷ジョブを受信していない場合
[ディスプレイ]に用紙の種類を選択/グループするメニューが自動的に表示されます。
[▲]キー、[▼]キーを押してセットした用紙の種類/グループを選択し、[OK]キーを押します。



メモ

- 最近使用した3種類の用紙については、用紙のグループを選択しなくても、[ディスプレイ]上に表示されています。



1～3 は、最近使用した3種類
田 は、用紙のグループ

6

[▲] キー、[▼] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。

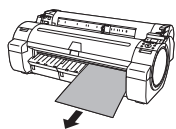
用紙種類一覧（カット紙用）

用紙のグループ	用紙の名称	Bkインクの種類	用紙種類の設定値 (ディスプレイ表示)
普通紙	普通紙 (PM)	Matt	普通紙
	ハイグレード普通紙 (RJPH)	Matt	ハイグレード普通紙
コート紙	マットコート紙 (ST2)	Matt	マットコート紙 CAD
	マットコート紙 (ST2)	Photo	マットコート紙
	エココート紙 (RCT)	Matt	エココート紙 CAD
	エココート紙 (RCT)	Photo	エココート紙
フォト紙	光沢フォト紙 (WRP2)	Photo	光沢フォト紙
	半光沢フォト紙 (WRS)	Photo	半光沢フォト紙
トレベ／フィルム	トレーシングペーパー (TM2)	Matt	トレーシングペーパー
	トレーシングペーパー (90)	Matt	トレーシングペーパー 90
	両面マットフィルム #300 (PF300)	Matt	マットフィルム
特殊紙	特殊紙1	Photo	特殊紙 1
	特殊紙2	Photo	特殊紙 2
	特殊紙3	Photo	特殊紙 3
	特殊紙4	Photo	特殊紙 4
	特殊紙5	Photo	特殊紙 5

※ 「特殊紙1～5」は数字が大きくなる程、濃く印刷します。お使いになる用紙によって印刷が滲んだり、または濃度が薄い場合この設定でお試ください。

※ 用紙は温度・湿度などの変化により伸縮する場合があります。使用する環境に十分になじませてから使用してください。使用後、環境変化が予測される場合はプリンタから取り外し、袋に入れて保管してください。

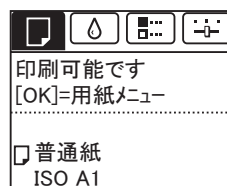
給紙が開始されます。



カット紙を取り外す

ここでは、カット紙をプリンタから取り外す方法について説明します。

- 1** [操作パネル]の[タブ選択画面]で[◀]キー、[▶]キーを押して、 (用紙タブ) を選択します。



・ [タブ選択画面] が表示されていない場合は、[メニュー]キーを押します。

- 2** [OK] キーを押します。
[用紙メニュー]が表示されます。

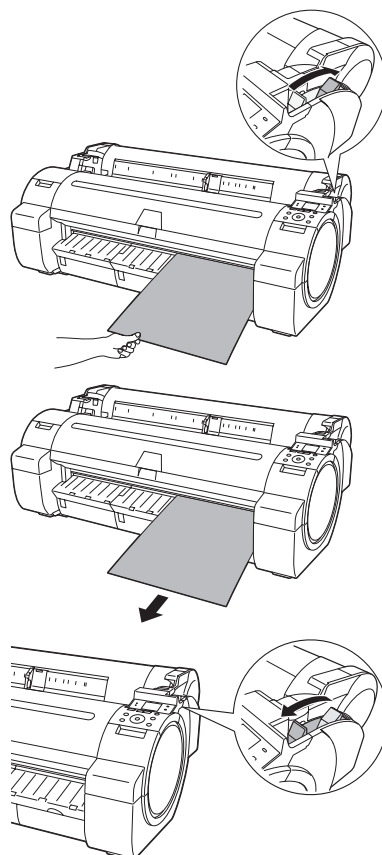
- 3** [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙の取り外し]を選択し、
[OK] キーを押します。

- 4** [▲]キー、[▼]キーを押して[はい]を選択し、[OK] キーを押します。
カット紙は前側に排紙されます。

- 5** 用紙を持ちながら[リリースレバー]を後ろ側に押します。

- 6** カット紙を取り外します。

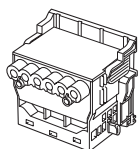
- 7** [リリースレバー]を手前側に引きます。



消耗品

消耗品は、使い切る前にご用意いただくことをお勧めします。各消耗品の購入については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

プリントヘッド

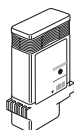


品名	型名	仕様／概要
プリントヘッド	IH-045	交換用プリントヘッド一体型



- 重要** ・プリントヘッドは消耗品です。
ノズルのつまりが確認できる場合は、プリントヘッドクリーニングを実行します。それでも現象が改善できない場合は、新しいプリントヘッドとの交換が必要です。

インクタンク

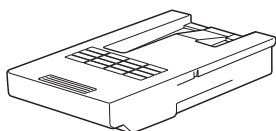


品名	型名	仕様／概要
イエローインクタンク	IJ-91001Y	染料、インク容量：約 130ml
マゼンタインクタンク	IJ-92001M	染料、インク容量：約 130ml
シアンインクタンク	IJ-91001C	染料、インク容量：約 130ml
ブラックインクタンク	IJ-91001BK	染料、インク容量：約 130ml
マットブラックインクタンク	IJ-91001MBK	顔料、インク容量：約 130ml

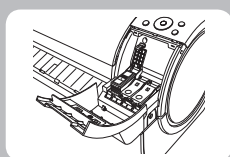


- 重要** ・IJ-92001 で始まる型番のインクタンク（マゼンタ）と IJ-91001 で始まる型名（シアン、イエロー、ブラック、マットブラック）で構成されています。ご注文の際は、ご注意ください。
- ・IJ-91001M（マゼンタ）は、JW350/JW550 では使用できません。
 - ・マットブラックインクタンクは、プリンタ本体に 2 個取り付けが必要です。

メンテナンスカートリッジ



品名	型名	仕様／概要
メンテナンスカートリッジ	MC-10S	余分なインクを吸収するための取り換え用カートリッジ



インクタンクを交換する

ここでは、インクタンクを交換する方法について説明します。

対応しているインクタンク

130ml のインクタンクに交換することができます。(→**1** 消耗品)

- ・ マットブラック : IJ-91001MBK
- ・ ブラック : IJ-91001BK
- ・ シアン : IJ-91001C
- ・ マゼンタ : IJ-92001M
- ・ イエロー : IJ-91001Y



重要

- ・ IJ-92001 で始まる型番のインクタンク（マゼンタ）と IJ-91001 で始まる型名（シアン、イエロー、ブラック、マットブラック）で構成されています。ご注文の際は、ご注意ください。
- ・ IJ-91001M（マゼンタ）は、JW350/JW550 では使用できません。
- ・ マットブラックインクタンクは、プリンタ本体に 2 個取り付けが必要です。

インクタンクの取り扱い上の注意

インクタンクを取り扱うときは、以下の点に注意してください。



注意

- ・ 取り外したインクタンクのインク供給部には、インクが付着している場合があります。インクタンクの取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちない場合があります。
- ・ 安全のため、インクタンクはお子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・ 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐに医師にご相談ください。

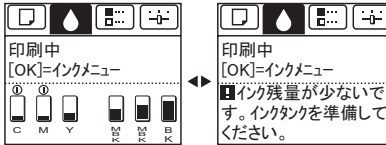
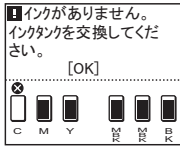


重要

- ・ 本製品で一度使用したインクタンクを、他の機種のプリンタに使用しないでください。本製品で一度使用したインクタンクを他の機種のプリンタで使用すると、インクの残量が正しく検知されず、プリンタに損傷・異常が発生することがあります。
- ・ インクタンクは、開封後、半年以内に使い切ることをお勧めします。時間の経過したインクタンクを使用すると、印刷品質が低下する場合があります。
- ・ プリンタは、長期間（1 か月以上）、インクタンクを取り外した状態にしないでください。プリンタに残ったインクがつまり、印刷不良の原因になります。

インクタンクが交換可能であることを確認する

以下の場合に、インクタンクを交換できます。

[ディスプレイ]にインクタンクの残量確認や交換を指示するメッセージなどが表示されているときに、インクタンクを交換できます。	
インクタンクの交換を指示するメッセージが表示されている場合は、[OK]キーを押します。 この場合は、「インクタンク交換のメニューを選択する」の内容は実行せず、「インクタンクを取り外す」に進んでください。	



重要

- 電源をオンにした直後のプリンタの初期化中、ヘッドクリーニング中は、インクタンクを取り外さないでください。



メモ

- インクタンクは、印刷中、印刷ジョブのキャンセル中、用紙の給紙中も交換できます。

インクタンク交換のメニューを選択する



- ・インクタンクの交換を指示するメッセージが表示されている場合は、この手順は不要です。[ディスプレイ]のメッセージを確認し、[OK]キーを押します。引き続き、インクタンクを取り外します。

1

[操作パネル]の[タブ選択画面]で[◀]キー、[▶]キーを押して  (インクタブ) を選択します。



- ・[タブ選択画面]が表示されていない場合は、[メニュー]キーを押します。

2

[OK]キーを押します。
[インクメニュー]が表示されます。

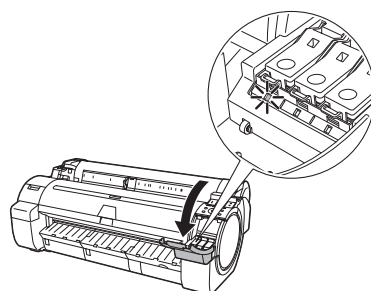
3

[▲]キー、[▼]キーを押して[インクタンク交換]を選択し、[OK]キーを押します。
[ディスプレイ]に[インクタンクカバー]を開けるメッセージが表示されます。引き続き、インクタンクを取り外します。

インクタンクを取り外す

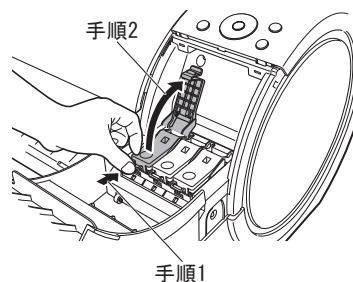
1

[インクタンクカバー]を開き、[インクランプ]を確認します。
インクが少なくなると、[インクランプ]は、遅く点滅します。
インクがなくなると、[インクランプ]は、速く点滅します。

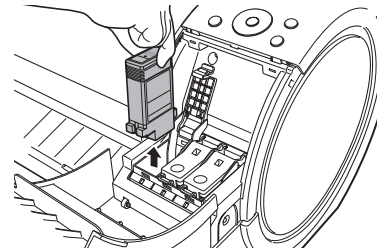


2

交換する色の[インクタンク固定レバー]の先端を水平に押します。(手順1)
[インクタンク固定レバー]を上を開きます。(手順2)

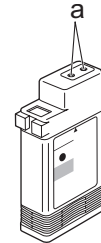


- 3** つまみ部を持ってインクタンクを取り出し、[OK] キーを押します。



注意

- 取り出したインクタンクにインクが残っているときは、インク供給部 (a) を上にして、保管してください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。



- グラフテックでは環境保全活動の一環として、使用済みのインクタンクの回収、再資源化に取り組んでおります。使用済みインクタンクは弊社の受付窓口に下記指定の配送方法にてお送りいただきますようお願いいたします。

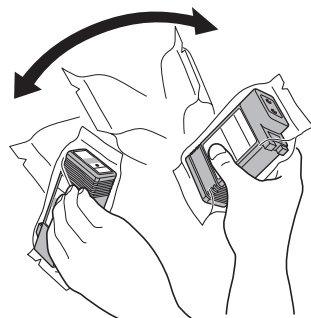
送り先	〒 244-8503 横浜市戸塚区品濃町 503-10 グラフテック株式会社 リサイクル回収係
電話番号	045-825-6232
配送方法	お近くの宅配便をお使いください。 運送料については元払いをお願いいたします。
受付	平日のみの受付になります。

環境保全のため、使用済みインクタンク回収にご協力いただきますようお願いいたします。

インクタンクをセットする

1

袋を開封する前に、新しいインクタンクをゆっくりと1～2回振ります。
インクタンクの下が逆さまになるように、ゆっくり回転させながらインクタンクを振ります。



注意

- 一度プリンタにセットしたインクタンクは、取り外して振らないでください。インクが飛び散る場合があります。

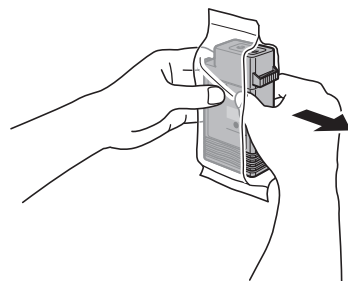


重要

- インクタンクを振らないと、インクの成分が沈殿し、印刷品質が低下する場合があります。

2

袋を開封し、インクタンクを取り出します。

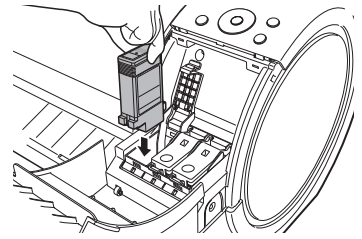


注意

- インク供給部や端子部には、絶対に触れないでください。周辺の汚損、インクタンクの破損、または印刷不良の原因になります。
- 袋から取り出したインクタンクは、落とさないでください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。
- 一度プリンタにセットしたインクタンクは、取り外して振らないでください。インクが飛び散る場合があります。

3

[OK] キーを押し、図のようにインク供給部を下側、図の向きにしてインクタンクをホルダーにセットします。

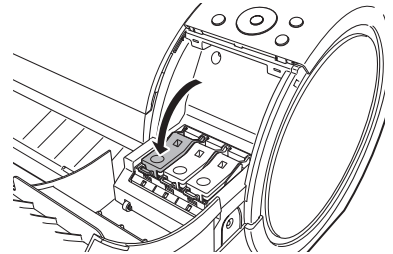


重要

- セットする色と向きが違うと、インクタンクはホルダーにセットできません。インクタンクをホルダーにセットできない場合は、無理に入れずに、[インクタンク固定レバー]に貼ってあるラベルの色表示とインクタンクの色、インクタンクの向きを確認してセットし直してください。

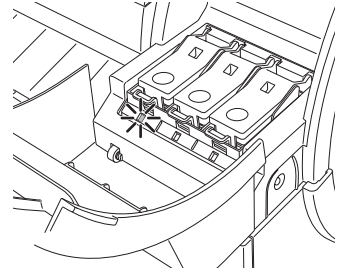
4

[インクタンク固定レバー] をカチッと音がするまで閉じます。



5

[インクランプ] が赤く点灯していることを確認します。

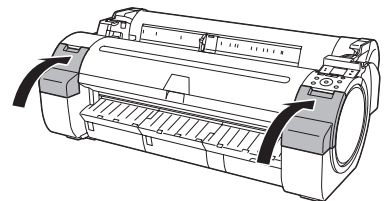


メモ

- [インクランプ] が点灯しない場合は、セットし直してください。
- インクが少なくなると、[インクランプ] は、遅く点滅します。
- インクがなくなると、[インクランプ] は、速く点滅します。

6

[インクタンクカバー] を閉じます。





メンテナンスカートリッジを交換する

ここでは、メンテナンスカートリッジを交換する方法について説明します。

対応しているメンテナンスカートリッジ

メンテナンスカートリッジ MC-10S を使用してください。

メンテナンスカートリッジの取り扱い上の注意

メンテナンスカートリッジを取り扱うときは、以下の点に注意してください。



- ・インクを含んだメンテナンスカートリッジは、落としたり傾けたまま放置しないでください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。
- ・一度使用したメンテナンスカートリッジの上面には、インクが付着しています。メンテナンスカートリッジの取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちない場合があります。
- ・安全のため、メンテナンスカートリッジはお子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・誤ってインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐに医師にご相談ください。



- ・メンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は取り出さないでください。
- ・一度使用したメンテナンスカートリッジを他のプリンタで使用しないでください。

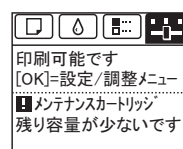
使用済みメンテナンスカートリッジ回収のご案内

- ・グラフテックでは、地球環境保全と資源の有効活用を目的として、使用済みのメンテナンスカートリッジを回収しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。つきましては「環境保全と資源の有効活用」の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、使用済みのメンテナンスカートリッジを以下の方法でご返却くださいますようお願い致します。
- ・使用済みのメンテナンスカートリッジは、同梱されているビニール袋に入れ、しっかりとジッパーを閉じてから交換用のメンテナンスカートリッジが入っていた箱に入れてください。同封の着払い伝票を使ってグラフテック リサイクル回収係宛にご返却ください。（着払い伝票の宛先欄はすでに記入されています。）

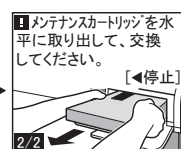
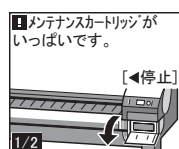
メンテナンスカートリッジが交換可能であることを確認する

以下の場合に、メンテナンスカートリッジを交換できます。

[ディスプレイ]にメンテナンスカートリッジの残り容量の確認や交換を指示するメッセージなどが表示されているときに、メンテナンスカートリッジを交換できます。



メンテナンスカートリッジ交換のメッセージが表示されている場合は、「メンテナンスカートリッジ交換のメニューを選択する」の内容は実行せず、「メンテナンスカートリッジを交換する」に進んでください。



- ・電源をオンにした直後のプリンタの初期化中、プリントヘッドのクリーニング中、インク吸引中は、メンテナンスカートリッジを交換しないでください。インクが漏れる可能性があります。

メンテナンスカートリッジ交換のメニューを選択する

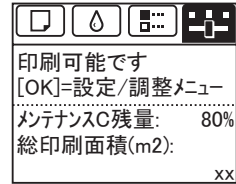


重要

- ・プリンタが動作中でないことを確認します。

1

[操作パネル]の[タブ選択画面]で[◀]キー、[▶]キーを押して  (設定 / 調整タブ) を選択します。



メモ

- ・ [タブ選択画面]が表示されていない場合は、[メニュー]キーを押します。

2

[OK] キーを押します。
[設定 / 調整メニュー] が表示されます。

3

[▲]キー、[▼]キーを押して[メンテナンス]を選択し、[OK] キーを押します。

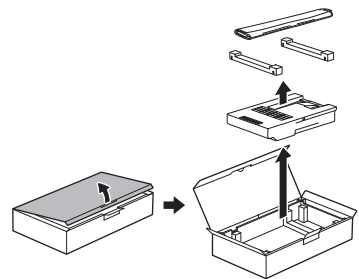
4

[▲]キー、[▼]キーを押して[メンテナンスC交換]を選択し、[OK] キーを押します。
[ディスプレイ]に[メンテナンスカートリッジカバー]を開けるメッセージが表示されます。

メンテナンスカートリッジを交換する

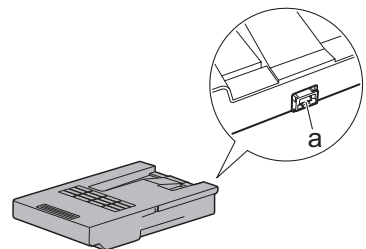
1

梱包箱を開いてビニール袋と緩衝材を取り外し、メンテナンスカートリッジを取り出します。

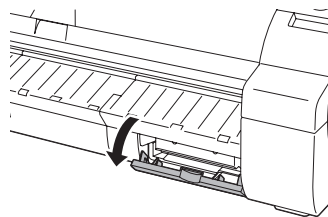


重要

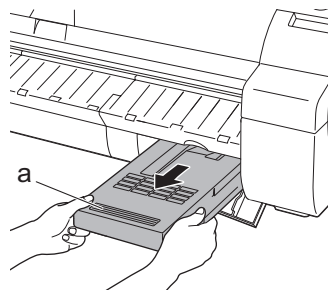
- ・端子部 (a) には、絶対に触れないでください。メンテナンスカートリッジの故障の原因になります。



2 [メンテナンスカートリッジカバー]を開きます。



3 使用済みのメンテナンスカートリッジのつまみ (a) を片手で持って引き出し、もう一方の手でメンテナンスカートリッジの底面をしっかりとって水平に取り出します。



注意

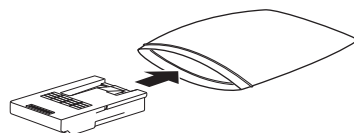
- ・使用済みのメンテナンスカートリッジは重くなっています。必ず、しっかりとって水平に保ちながら取り出し、保管してください。インクを含んだメンテナンスカートリッジを落としたり傾けたまま放置すると、インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。



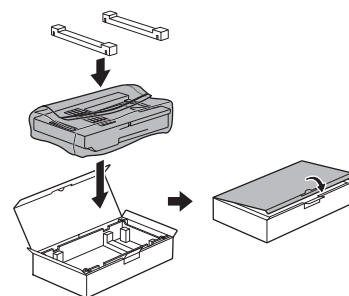
重要

- ・メンテナンスカートリッジの残り容量はプリンタごとに記録されます。一度使用したメンテナンスカートリッジを他のプリンタに取り付けることはできません。

4 使用済みのメンテナンスカートリッジを水平に保ったままビニール袋に入れます。ビニール袋の中の空気を抜きながらジッパーをしっかりと閉じます。



5 メンテナンスカートリッジの上下を確認して、梱包箱に入れて緩衝材を取り付けて、水平に保ったまま保管します。



注意

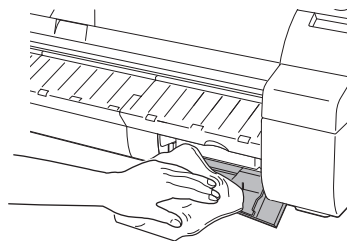
- ・メンテナンスカートリッジは、必ず梱包箱に入れて、水平に保ったまま保管してください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。



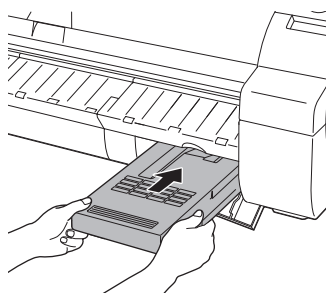
メモ

- ・グラフテックでは、地球環境保全と資源の有効活用を基本的な使いかたの目的として、使用済みのメンテナンスカートリッジを回収しています。使用済みのメンテナンスカートリッジは、交換用のメンテナンスカートリッジに付属している説明書に従って処理してください。

6 メンテナンスカートリッジカバーの汚れを拭き取ります。

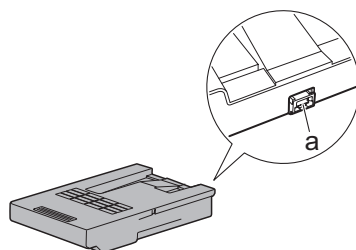


7 新しいメンテナンスカートリッジを水平に持ち、奥まで押し込みます。

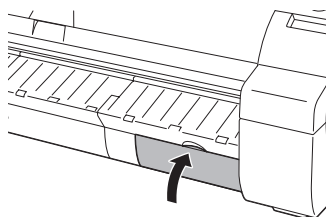


重要

・端子部（a）には、絶対に触れないでください。メンテナンスカートリッジの故障の原因になります。



8 [メンテナンスカートリッジカバー]を閉じます。



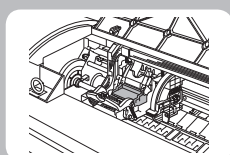
9 [OK] キーを押します。

メンテナンスカートリッジが初期化されます。



重要

・スタンバイモードに戻ってから約5秒間は、メンテナンスカートリッジの脱着は行わないでください。メンテナンスカートリッジの破損の原因になります。



プリントヘッドを交換する

ここでは、プリントヘッドを交換する方法について説明します。

プリントヘッドの交換時期について

以下の場合に、プリントヘッドを交換してください。

- ・プリンタのメニューで[ヘッドクリーニング B]を1～2回実行しても印刷品質が改善されない場合
- ・[ディスプレイ]に[上カバーを開けて、プリントヘッドを交換してください。]と表示された場合
- ・グラフィックコールセンターでプリントヘッドの交換を指示された場合



重要

- ・プリントヘッドは消耗品です。
ノズルのつまりが確認できる場合は、プリントヘッドクリーニングを実行します。それでも現象が改善できない場合は、新しいプリントヘッドとの交換が必要です。

対応しているプリントヘッド

プリントヘッド IH-045 を使用してください。

プリントヘッドの取り扱いの注意

プリントヘッドを取り扱うときは、以下の点に注意してください。



注意

- ・安全のため、プリントヘッドはお子様の手が届かない場所に保管してください。
- ・誤ってインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐに医師にご相談ください。
- ・印刷直後にプリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドの金属部分が高温になっていて、触れるとやけどする場合があります。



重要

- ・取り外したプリントヘッドのノズルには、インクが付着している場合があります。プリントヘッドの取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちない場合があります。
- ・プリントヘッドの袋は、プリンタに取り付ける直前まで開封しないでください。また、袋から取り出したプリントヘッドは、すぐにプリンタに取り付けてください。開封したまま放置すると、プリントヘッドのノズルが乾いて、印刷品質が低下する場合があります。

プリントヘッド交換のメニューを選択する



注意

- ・印刷直後にプリントヘッドを交換する場合は、数分間待ってから作業してください。印刷直後は、プリントヘッドの金属部分が熱くなっているので、触れるとやけどする場合があります。



メモ

- ・インクの残量、メンテナンスカートリッジの残り容量が少ない場合は、新しいインクタンク、メンテナンスカートリッジを準備してください。
- ・プリントヘッドの交換では、手が汚れる場合があります。交換時は、プリントヘッドの箱に同梱されている手袋を装着してください。

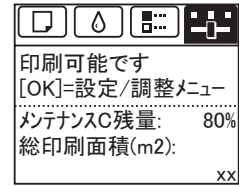
1

ロール紙のカット方法の設定により、印刷物が排紙されていない場合は、カットして取り除きます。
(→ユーザーズガイド「第2章 いろいろな用紙を使うには」)

2

[上カバー]内部を清掃します。(→**2**用紙が汚れるときは)

- 3 [操作パネル]の[タブ選択画面]で[◀]キー、[▶]キーを押して  (設定 / 調整タブ) を選択します。



メモ

- ・ [タブ選択画面]が表示されていない場合は、[メニュー]キーを押します。

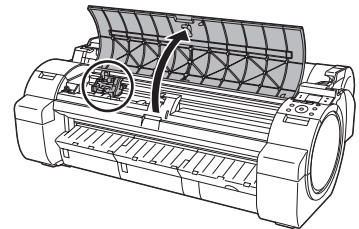
- 4 [OK]キーを押します。
[設定 / 調整メニュー]が表示されます。

- 5 [▲]キー、[▼]キーを押して[メンテナンス]を選択し、[OK]キーを押します。

- 6 [▲]キー、[▼]キーを押して[ヘッド交換]を選択し、[OK]キーを押します。
インクが吸引されます。
約2分後、[ディスプレイ]に[上カバー]を開けるメッセージが表示されます。

プリントヘッドを交換する

- 1 [上カバー]を開きます。



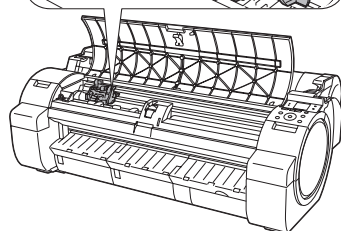
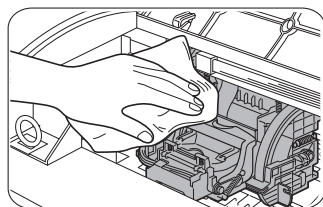
[ディスプレイ]にプリントヘッド交換の手順が表示されます。



重要

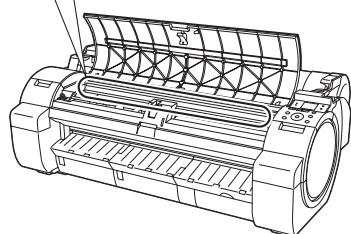
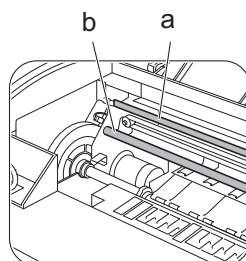
- ・ プリントヘッドを交換するときは、[キャリッジ]を図の位置から動かさないでください。[キャリッジ]を動かすと警告音が鳴り、プリントヘッドを交換できません。[キャリッジ]の位置を動かしてしまった場合は、[上カバー]を閉じてください。[キャリッジ]が図の位置まで移動します。

- 2** [プリントヘッド固定カバー]や[プリントヘッド固定レバー]が汚れている場合は、水を含ませて固く絞った布で汚れをふき取ります。

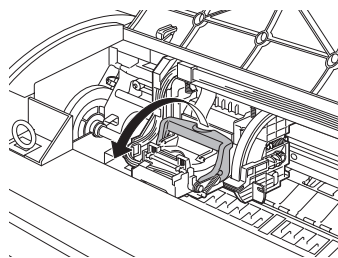


重要

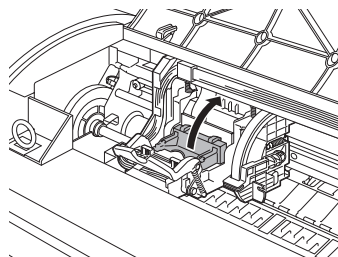
- [キャリッジ]の電極部には、絶対に触れないでください。プリンタの故障の原因になります。
- [リニアスケール] (a)、[キャリッジシャフト] (b)には触れないでください。触れると故障の原因になります。



- 3** [プリントヘッド固定レバー]を前側に引いて、いっばいに開きます。

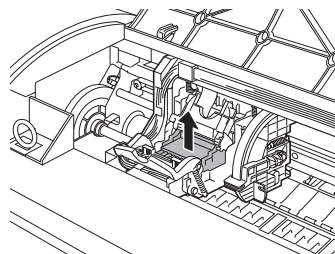


- 4** [プリントヘッド固定カバー]を引き上げて、いっばいに開きます。



5

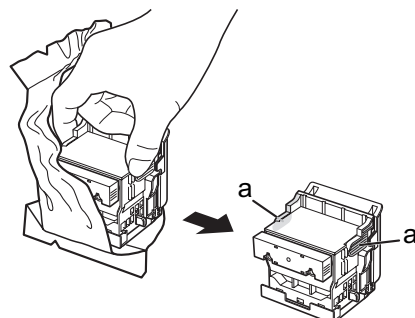
プリントヘッドを取り外し、[OK] キーを押します。



- 取り出したプリントヘッドは、地域の条例に従って廃棄してください。

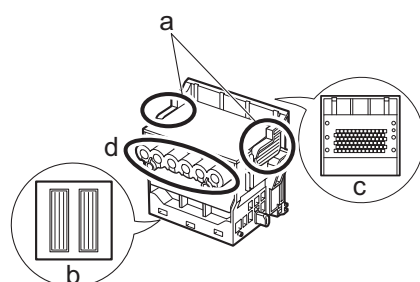
6

新しいプリントヘッドを、つまみ部（a）を持って袋から取り出します。



重要

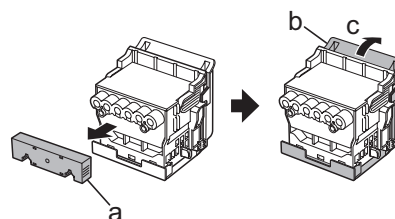
- プリントヘッドは、必ずつまみ部（a）を持って取り扱ってください。ノズル（b）や電極部（c）には、絶対に触れないでください。プリントヘッドの破損や印刷不良の原因になります。
- インク供給部（d）には、絶対に触れないでください。印刷不良の原因になります。



- プリントヘッドを一時的に置く場合は、ノズルや電極部を下向きに置かないでください。ノズルや電極部が損傷し、印刷品質が低下する場合があります。

7

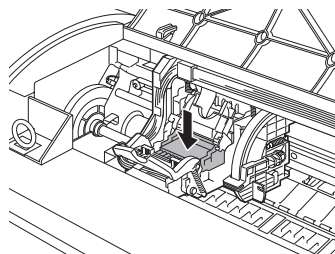
プリントヘッドを取り出したまましっかりと持ち、もう一方の手でオレンジ色の保護部品（a）を取り外し、保護部品（b）をつまみ（c）を押しながら下に引いて取り外します。



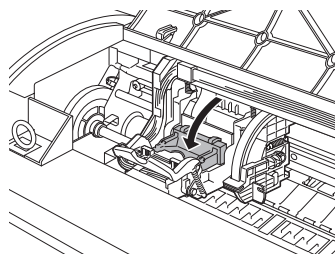
重要

- 保護部品（a）や保護部品（b）の内側には、ノズルを保護するためのインクが塗られています。取り外す際は触れないように注意してください。
- プリントヘッドには、ノズルを保護するためのインクが入っています。保護部品（b）を取り外す際は、こぼして衣服や周辺を汚さないようにプリントヘッドが入っていた箱の上などで行なうことをお勧めします。こぼれてしまった場合は、乾いた布などでインクをふき取ってください。
- 取り外した保護部品や保護材は、再装着しないでください。これらのものは、地域の条例に従って処理してください。

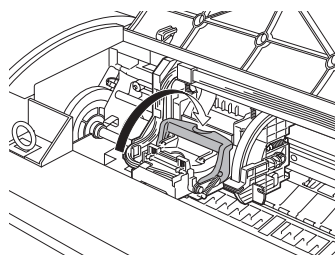
- 8** ノズルを下側、電極部を奥側にして、プリントヘッドを[キャリッジ]に差し込みます。ノズルや電極部が[キャリッジ]に当たらないように注意しながら、奥までしっかりと押し込みます。



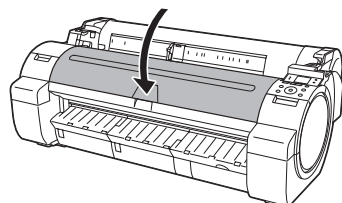
- 9** [プリントヘッド固定カバー]を前側に倒して、プリントヘッドをロックします。



- 10** [プリントヘッド固定レバー]を、カチッと音がするまで奥側に倒します。



- 11** [上カバー]を閉じます。

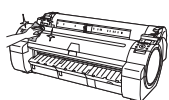


インクが充填されます。インク充填には約7分間かかります。



重要

- インクの充填中は、絶対にインクタンクを取り出さないでください。
- [操作パネル]のメニューで[ヘッド交換後プリント]が[お7]に設定されている場合は、プリントヘッドを交換し、インクが充填された後に、[ヘッド位置調整]([自動(詳細)])が実行されます。この場合、ディスプレイの指示に従って、プリントヘッドを調整します。
[ヘッド交換後プリント]が[お7]に設定されている場合は、[ヘッド位置調整]で[自動(詳細)]を実行してください。(→2 縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは)



プリンタを清掃する

ここでは、プリンタを清掃する方法について説明します。

プリンタの外装を清掃する

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンタは定期的に清掃してください。
快適にご使用いただくために、月に1回程度、プリンタの外装を清掃してください。

1

プリンタの電源をオフにします。

2

コンセントから電源コードを、アース端子からアース線を取り外します。

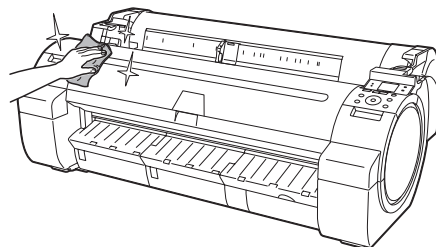


注意

- 必ず、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがをすることがあります。

3

水を含ませて固く絞った布でプリンタの外装をふき取り、乾いた布で乾かします。



注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。



重要

- 「[排紙ガイド]」が汚れていると、カット時に用紙の端が汚れる場合があります。見た目に汚れていなくても、紙粉が付いている場合があるため、「[排紙ガイド]」を清掃することをお勧めします。

4

アース端子にアース線を、コンセントに電源コードを接続します。

プリンタの内部を清掃する

印刷品質の保持やトラブル防止のために、月に 1 回程度、[上カバー] 内部を清掃してください。
また、快適にご使用いただくために、以下の場合に [上カバー] 内部を清掃してください。

- 印刷面や用紙の裏面が汚れる場合
- ロール紙 1 本を使い切った場合
- 小さい用紙に印刷した場合
- カット屑が多く出る用紙に印刷した場合
- ロール紙を交換した場合
- 紙粉が多く出る用紙に印刷した場合
- カールしやすい用紙を使用した場合



重要

- [上カバー] 内部の [プラテン] が汚れていると、用紙の裏面が汚れる場合があります。小さい用紙に印刷した後は、プラテンを清掃することをお勧めします。
- [排紙ガイド] が汚れていると、カット時に用紙の端が汚れる場合があります。見た目に汚れていなくても、紙粉が付いている場合があるため、[排紙ガイド] を清掃することをお勧めします。
- [排紙口] が汚れていると、用紙の表面が汚れる場合があります。カールしやすい用紙に印刷した後は、排紙口を清掃することをお勧めします。

1

プリンタの電源をオフにします。

2

コンセントから電源コードを、アース端子からアース線を取り外します。

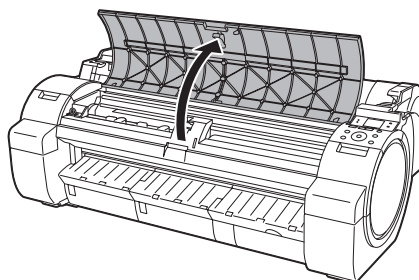


注意

- 必ず、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがをすることがあります。

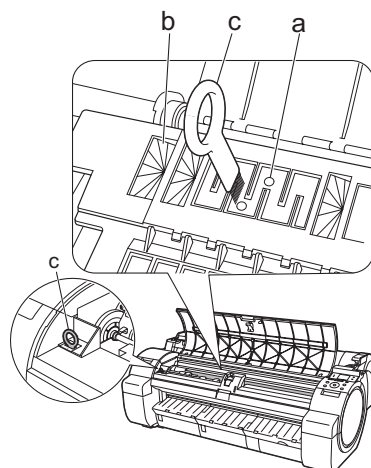
3

[上カバー] を開きます。



4

〔プラテン〕上の〔吸引口〕(a) や〔インク受け溝〕(b) に紙粉がたまっている場合は、プリンタに同梱されている〔クリーナブラシ〕(c) で掃き取ります。



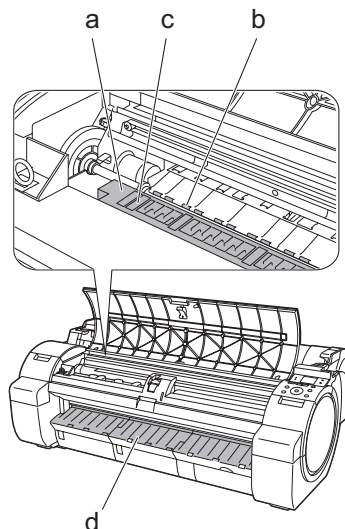
・ クリーナブラシが汚れた場合は、水洗いしてください。

メモ

5

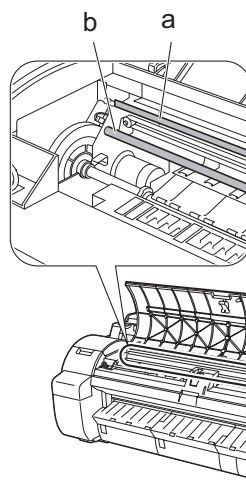
水を含ませて固く絞った布で、〔上カバー〕内部の汚れをふき取ります。

〔プラテン〕全域(a)、〔用紙押さえ〕(b)、〔インク受け溝〕(c)、〔排紙ガイド〕(d)、〔排紙口〕などの汚れをふき取ります。



重要

- ・ 〔上カバー〕内部の汚れをふき取るときは、乾ぶきしないでください。静電気を帯びて汚れやすくなり、印刷品質が低下する場合があります。
- ・ シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
- ・ 〔リニアスケール〕(a)、〔キャリッジシャフト〕(b) には触れないでください。

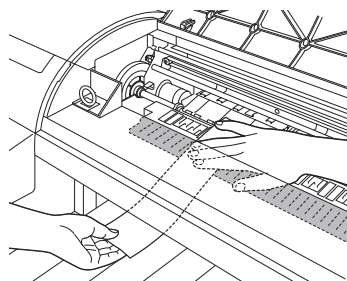


プリンタを清掃する



メモ

- ・ [プラテン] と [排紙ガイド] の間を清掃する場合は、水を含ませて固く絞った布を [排紙口] に通し、溝に沿って拭いてください。



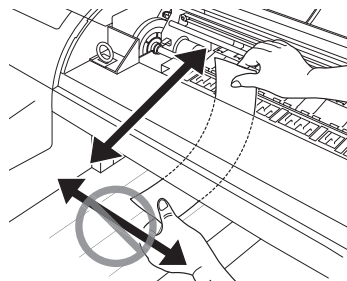
メモ

- ・ [排紙ガイド] 上面を清掃する場合は、水を含ませて固く絞った布を [排紙口] に通し、排紙口の上面を用紙の搬送方向に沿って拭いてください。



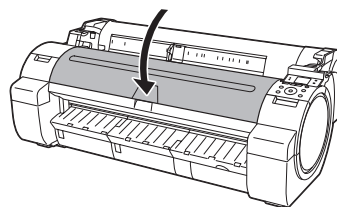
注意

- ・ 用紙幅方向には拭かないでください。



6

[上カバー] を閉じます。



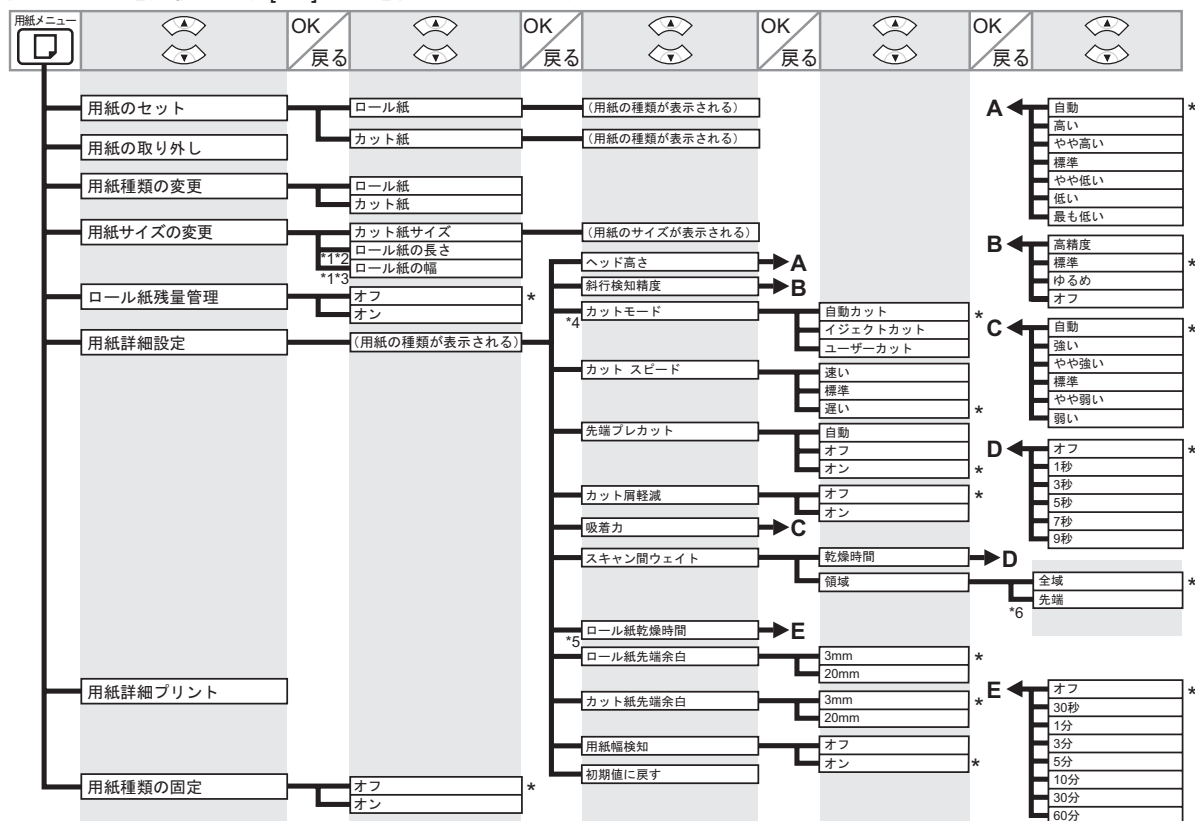
7

アース端子にアース線を、コンセントに電源コードを接続します。

メニューマップ

操作パネルの[タブ選択画面]で表示されるメニューの階層を、以下に示します。項目の右側の*は、初期値を示します。設定値の詳細についてはユーザーズガイドを参照してください。

各タブのメニューを表示するには、メニューキーを押して[タブ選択画面]を表示し、[◀]キーまたは[▶]キーを押してタブを選択して、[OK]キーを押してください。



*1: ロール紙がセット済みの場合のみ設定可能です。

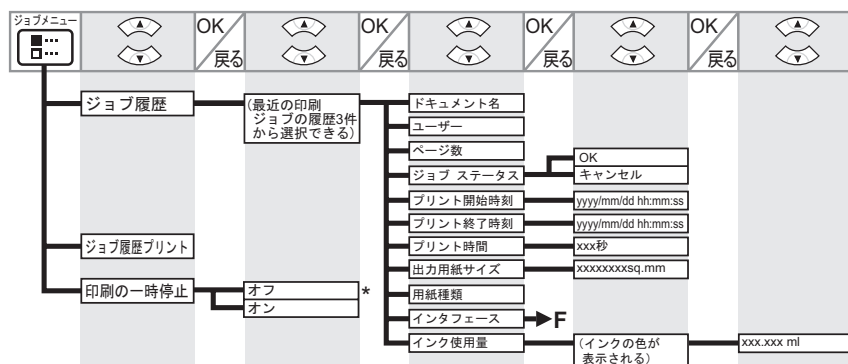
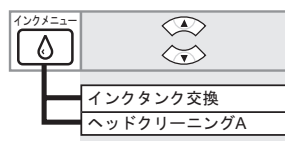
*2: [ロール紙残量管理]で[オン]が設定されている場合のみ設定可能です。

*3: [用紙幅検知]で[オフ]が設定されている場合のみ設定可能です。

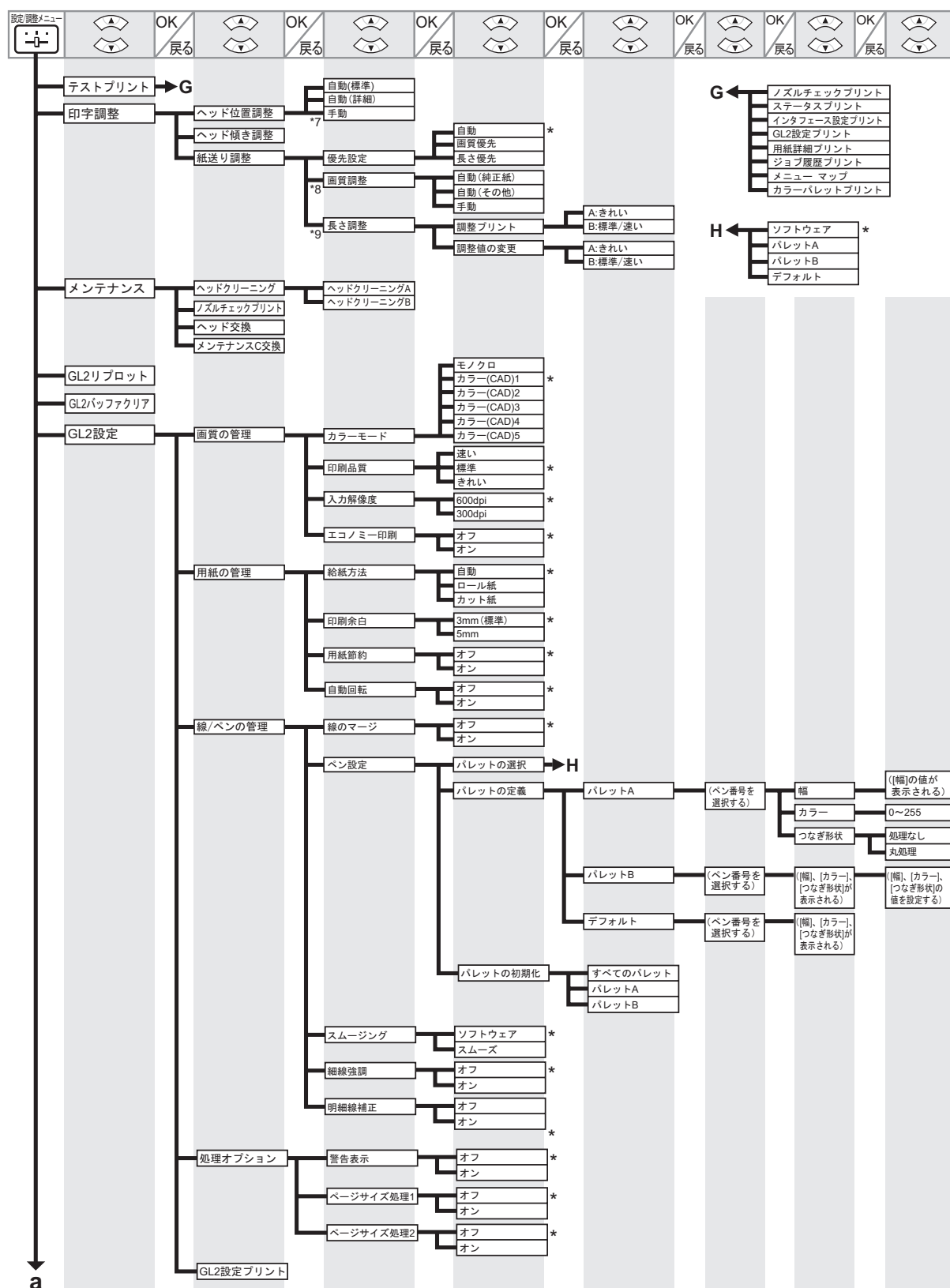
*4: マットフィルムを選択した場合の[カットモード]の初期値は[イジェクトカット]になります。

*5: トレーシングペーパー、トレーシングペーパー-90を選択した場合の[ロール紙乾燥時間]の初期値は[3分]になります。

*6: トレーシングペーパー、トレーシングペーパー-90を選択した場合の[領域]の初期値は[先端]になります。



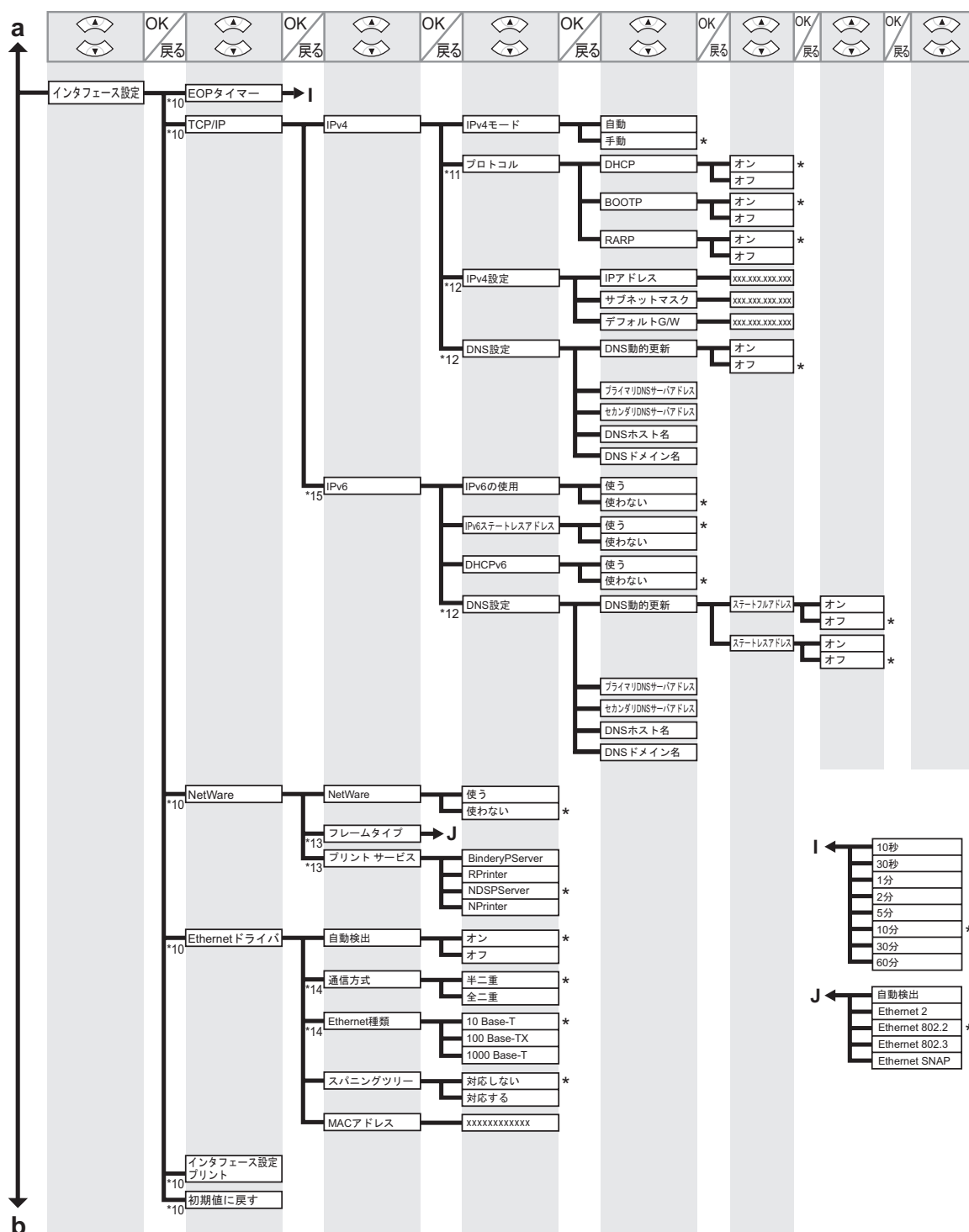
F ← USB
ネットワーク



*7: 一度[ヘッド位置調整]の[自動(詳細)]を行った後に設定可能です。

*8: [紙送り調整]の[優先設定]で[自動]または[画質優先]が設定されている場合に設定可能です。

*9: [紙送り調整]の[優先設定]で[自動]または[長さ優先]が設定されている場合に設定可能です。



*10: 管理者は表示/設定可能、管理者以外のユーザーは表示のみ可能です。

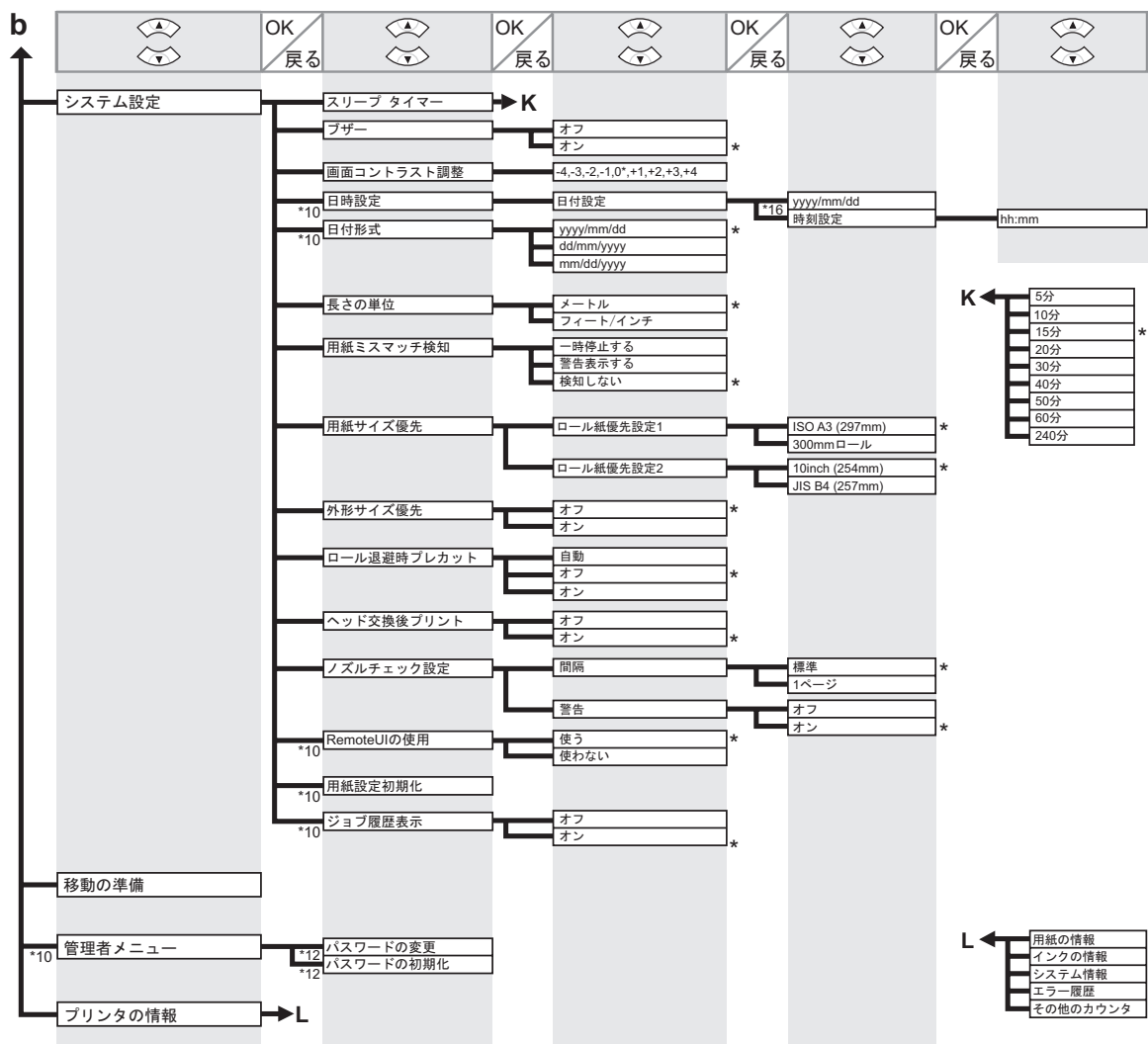
*11: [IPv4モード]で[手動]が設定されている場合は表示しません。

*12: 管理者のみ表示/設定可能です。

*13: [NetWare]で[使わない]が設定されている場合は表示しません。

*14: [自動検出]で[オン]が設定されている場合は表示しません。

*15: [IPv6モード]は対応していません。対応時期は未定です。



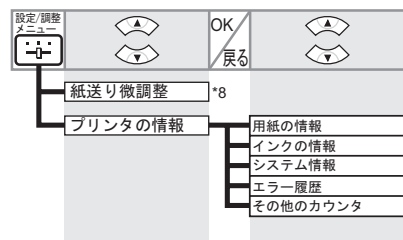
*10: 管理者は表示/設定可能、管理者以外のユーザーは表示のみ可能です。

*12: 管理者のみ表示/設定可能です。

*16: [日付形式]の設定に従います。

印刷中のメニュー

印刷の一時停止中に [メニュー] キーを押すと表示されます。



*8: [紙送り調整]の[優先設定]で[自動]または[画質優先]が選択されている場合に設定可能です。

(インクメニュー) および (ジョブメニュー) は、通常時と同じメニューが表示されます。

索引

数字

2 インチ紙管アタッチメント	18
3 インチ紙管アタッチメント	18

E

Ethernet コネクタ	9
---------------------	---

O

[OK] キー	14
---------------	----

U

USB ポート	9
---------------	---

あ

アース端子	9
アクセサリポケット	13

い

インク色ラベル	12
インク受け溝	10
インクセトラベル	12
インクタンク	12,29,30
インクタンクカバー	8
インクタンクカバー内部	12
インクタンク固定レバー	12
インクタンクを交換する	30
インクタンクをセットする	34
インクタンクを取り外す	32
インクランプ	12

う

上カバー	8
上カバー内部	10
運搬用取っ手	9

か

カッターユニット	8
カッターレール	8
カット紙ランプ	14
カット紙を取り外す	28
カット紙をプリンタにセットする	25
紙合わせライン	8

き

キャリッジ	10,11
キャリッジシャフト	10

吸引口	47
給紙口	8
切り替えストッパ	13

く

クリーナブラシ	10
---------------	----

し

消耗品	29
-----------	----

す

スタンド	8,13
[ストップ] キー	14
スライドガイド	8
スラント調整レバー	11

そ

操作パネル	8,14
-------------	------

た

タブ選択画面	17
--------------	----

て

ディスプレイ	14
データ受信ランプ	14
[電源] キー	14
電源コネクタ	9
電源をオフにする	16
電源をオンにする	15

な

[ナビ] キー	14
---------------	----

は

排紙ガイド	8
排紙口	8
バスケット	13
バスケット排紙ガイド	13
バスケットハンドル	13
バスケットリリースレバー	13
幅ガイド	8,25

ふ

プラテン	10
プリンタを清掃する	45
プリントヘッド	11,29,40

プリントヘッド固定カバー	11
プリントヘッド固定レバー	11
プリントヘッドを交換する	40

へ

ペーパーガイド	13
---------------	----

ほ

ホルダーストップ	8
----------------	---

ま

マニュアルポケット	9
-----------------	---

め

メッセージランプ	14
[メニュー]キー	14
メニューマップ	49
メニューを操作する	17
メンテナンスカートリッジ	8,29,36
メンテナンスカートリッジカバー	8
メンテナンスカートリッジを交換する	36

も

[戻る]キー	14
--------------	----

よ

[用紙送り]キー	14
用紙押さえ	10
[用紙カット]キー	14
[用紙交換]キー	14
用紙種類一覧（ロール紙用）	22
用紙種類一覧（カット紙用）	27

り

リニアスケール	10
リリースレバー	8

ろ

ロール紙カバー	8
ロール紙仮置き台	8
ロール紙ランプ	14
ロール紙をプリンタから取り外す	23
ロール紙をプリンタにセットする	20
ロールホルダー	8
ロールホルダースロット	8
ロック付きキャスター	13

